都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定 日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県	コミュニティの活性化によ る地域防犯の推進再生計画	佐賀県の全域	佐賀県の犯罪の発生(認知)件数は、平成15年をピークに減少しているが、安全を実感するまでには至っていない。そこで、市街地、住宅地、郊外などの生活環境毎に、地域住民が主体的に継続性のある「地域でみの防犯活動」を考え実践する先進事例を行政、企業、支縁組織との協働により確立し、他地域との交流や広報等を通して県内全域に取り組みを拡大する。これにより、現内における目前の意識の高揚とボランティア活動への参加と活性化を図り、安全の実感できる地域作りを目指す。	市民活動団体等支援総合事業	第07回(1) H19.7.4	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai7ninte i/40toke.pdf			H24. 3. 31
佐賀県	佐賀県	「外出(歩行)促進」× 「公共交通利用促進」事業	佐賀県の全域	「外出促進」「歩行促進」「公共交通利用」の効果に関して共通の利害を有する市町、県、公共交通事業者(バス、タクシー)、保険者、事業主等の関係者が協議のうえ、「外出促進」「歩行促進」「延大返」「近大度、 通利用」のための取組を連携して進めることにより、相乗効果を発現 させ、地域の活性化、交流人口の増加、住民の健康増進、公共交通の 品質向上を目指す。	地方創生推進交付金	第40回(2) H28.12.13	H30. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai47nint ei/plan/y608. pdf	【軽微変更】 H31. 3. 29	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/2019nendo /keibi/188.pd	H31. 3. 31
佐賀県	佐賀県	「農」を中心とした人・仕 事・地域・都市と農村との 循環づくり事業	佐賀県の全域	佐賀県において農業は外から稼ぐ重要産業であり、今後競争性を高めていくことが重要であるが、担い手の育成・確保が進んでいない、県外の窓効ある若者や移住・定住・設施を希望している学生や社会人等をターゲットに、佐賀県の農業を知って採してもらうことを含かけに、救農者を確保・育成するとともに、その方々に地域づくりの核になってもうよう取り組むことにより、「農」を中心とした人・仕事・地域・都市と農村との好循環を確立し、様々な交流の促進、中山間地等の地域の活性化を図る。	地方創生推進交付金地方創生拠点整備交付金	第40回(2) H28.12.13	H29. 2. 24	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai4lnint ei/plan/y155. pdf	【軽微変更】 H31. 3. 29	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/2019hendo /keibi/189.pd	
佐賀県	佐賀県	IT農業における世界N o. 1の実現と他産業への 展開	佐賀県の全域	地域社会の活性化のためには農業の担い手を確保することが急務であり、このため "総げる農業" の確立に取り組んでいる。その実現のためにはより一層の省力・低コスト化や農産物の高品質化・安定生産(ブランドに)が重要であり、これらそ実現する革新的技術の開発により、ブランドカ強化、省力水を広かり、農村地域における雇用の増大と官民による共同研究で培われる技術を他部門へ展開することにより、コランドカ強化、省力がを広かり、農用が増大と官民による共同研究で培われる技術を他部門へ展開することにより、ICT関連企業のあらたなビジネスモデルの創出へつなげる。	地方創生拠点整備交付金	第41回 H29. 2. 24	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai41nint ei/plan/a528. pdf			R3. 3. 31
佐賀県	佐賀県	伊万里港へのボートセール ス拠点整備による物流活性 化一地域活性化計画	佐賀県の全域	伊万里港は、古くから諸外国との海上交通の要衝として重要な役割を果たしており、現在は東アジアに至近距離という地理的優位性を活かし、外質コンテナ貨物取扱個数では水州第4位となるまで成長している。しかし、伊万里港の利用促進のためのボートセールス能数がコンテナヤード内にはなく、また視客や県学等の対応についても安全性の確保に審進している。このため、伊万里忠コンテナヤ・ドセンターを整備し、港湾運送事業者ともに官民一体となってボートセールスに取り組み、伊万里市はもとより県内全域の産業及び地域の振興を図る。	地方創生拠点整備交付金	第41回 H29. 2. 24	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai4lnint ei/plan/a525. pdf			R3. 3. 31
佐賀県	佐賀県	観光・地域活動拠点の整備による重体建地区「肥前浜 宿」の観光動線「面」化推 進計画	佐賀県の全域	佐賀県の西南部に位置する鹿島市の肥制浜宿地区を中心とした観光客 の開設性向上及び地域の担い手であるWPO等の活動の活性化を目的に、 佐賀県が事業主体となり、既存施設を活用しながら、地域内外の交流 拠点となる施設を整備する。	地方創生拠点整備交付金	第41回 H29. 2. 24	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai4lnint ei/plan/a524. pdf			R3. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定 日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県	行政空間の集客(収益)施設化事業~佐賀県庁・佐賀 城公園の照わい・商い空間 化事業~計画	佐賀県の全域	佐賀城周辺の公共空間を「使い手目線」の空間となるようリノベーション (再編集) するため、地下全堂整備事業、佐賀城公園整備事業、岡田三郎助アトリエ増築事業、県庁屋上展望ホール整備事業を実施し、近日、1000年では、1	地方創生拠点整備交付金	第41回 H29. 2. 24	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai41nint ei/plan/a523. pdf			R3. 3. 31
佐賀県	佐賀県	佐賀県クリエイティブブ ラットフォーム形成計画	佐賀県の全域	クリエイティブなブラットフォームを形成し、その地域の発信力を高めていくため、有田地域の機関、団体等の連携を図り、クリエイターが溶在して活動でき、クリエイターや地域内外の人が交流し、そのことを地域の魅力とともに発信をすることのできる環境を整備する。	地方創生拠点整備交付金	第41回 H29. 2. 24	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai41nint ei/plan/a527. pdf			R3. 3. 31
佐賀県	佐賀県	絶好のロケーションを活か した公営キャンブ場のリ ニューアル・リブランディ ング~練げるキャンブ場を 目指して~	佐賀県の全域	波戸岬海浜公園キャンブ場を民間事業者の企画協力を得ながら、ど こにでもあるキャンブ場のイメージから脱却、「九州最強の公室キャ ンブ場」とすることにより、九州における自然休験事業とその周辺事業のメッカとなることを目指すとともに、名護屋城跡等の観光策源と ともに、佐賀県北部の交流人口を増やし、周遊性を高めることで、時間消費・購買消費を高め、地域経済の活性化を目指す。	地方創生拠点整備交付金	第41回 H29. 2. 24	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai41nint ei/plan/a526. pdf			R3. 3. 31
佐賀県	佐賀県	九州佐賀国際空港を核とした交流人口拡大プロジェクト	佐賀県の全域	九州佐賀国際空港の「九州におけるゲートウェイ空港」としての発展をかざして、新たな路線の誘致や民に就立している路線の増便に取り組むとともに、その受け血となるタミナルビルや駐場を指表する。また、佐賀県や空港の広報活動やアクセス対策などの利用保護策に積極的に別4組むことで、国内外からの観光客の増加など交流人口の拡大を図り、地域の活性化につなげていく。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第42回 H29. 3. 28	H31. 3. 29	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai51nint ei/plan/y510. pdf			R3. 3. 31
佐賀県	佐賀県	プロフェッショナル人材戦 略拠点事業	佐賀県の全域	プロフェッショナル人材戦略マネージャーを配置し、潜在的な成長力を持っ県内中小企業の経営者に対し「攻めの経営」への転換を促しつ、民間人材ビジネス事業者と連携し、中小企業者と都市部のプロフェッショナル人材とのマッチング支援を行う。	地方創生推進交付金	第43回(1) H29.5.1	R2. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai5501ni ntei/plan/y49 9.pdf			R2. 3. 31
佐賀県	佐賀県	観光交流県「さが」の実現 に向けた環境整備等計画	佐賀県の全域	人口減少が見込まれる佐賀県においては、観光産業による交流人口の拡大が不可欠である。地域ならではの魅力的な素材を活用した新たな観光資源の創出や、ターゲットを致った情報発信、スポーツ合宿や映画・ロケの影数に取り組むともに、多様化する観光ーズに対応するため、従来からの狭義の観光産業、観光地や観光施設等)だけではなく、農林水産業、南工業など偏広い連携により、交流人口を拡大し、地域経済を継続的に発展させる、"交流県「さが」"を実現する。。	地方創生推進交付金	第43回(2) H29. 5. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai43- 2nintei/plan/ a659.pdf	【軽微変更】 H31. 3. 29	https://www.c hisou.gc.jp/t iki/tilkisai sei/2019nendo /keibi/191.pd	R2. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県	明治維新150年を契機と した親光誘客(佐賀×オラ ンダ)地域づくり計画	佐賀県の全域	明治維新 150年を契機とし、県民自身が自らの地域を見つめ直し、地域の魅力を見つけて磨き上げることにより、これまで舊長土肥の中で埋むれがちであった肥前=佐賀県上光を当て、歴史観光を中心とした広域的な観光客の受け入れを促進する。併せて、幕末維前期から近年でも深、繋がりのあるオンダと、新しいクリエイブな連携・交流プロジェクトに取り組むことにより、2020年東京オリンビック・バラリンビックなど、未来に向けた取組交流の活発化に繋げていく。	地方創生推進交付金	第45回 H29. 11. 7	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai45nint ei/plan/a144. pdf	【軽微変更】 H31.3.29	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/2019nendo /keibi/192.pd f	R2. 3. 31
佐賀県	佐賀県	ワーケ・ライフ・バランス 実現! 佐賀県「働き方改 革」プロジェクト	佐賀県の全域	地域経済を維持・活性化していくためには、人材確保だけでなく労働生産性の改善が重要であり、働く人の視点からは、長時間労働の是正など健康で愛かに暮らせる労働環境を発情することが必豫である。 多様な働き方を実現し、県内の企業の人材確保と併せて、県が目指す安心して子生もを産み、健やかに育てることができる「子育てし大県さが」の実現を目指す。	地方創生推進交付金	第47回 H30. 3. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai47nint ei/plan/a505. pdf	【軽微変更】 R2.3.30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/2020keibi 01/plan/k169. pdf	R3. 3. 31
佐賀県	佐賀県	海外市場における「SAG Aプランド」の輸出促進プ ロジェクト	佐賀県の全域	国内人口の減少等により、国内市場の縮小が見込まれる中、高品質な 展産品を「SAGAブランド」として確立し、さが県産品流通デザイ ン公社を中心に県内の農林水産物の生産者や食品加工事業者の販路拡 大を推進することにより、新たな国や地域への輸出を促進する。	地方創生推進交付金	第47回 H30. 3. 30	R2. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai5501ni ntei/plan/y50 0.pdf			R3. 3. 31
佐賀県	佐賀県	佐賀の強みを生かした「い ちご」の所得向上・人材育 成プロジェクト	佐賀県の全域	佐賀県の農業は、恵まれた自然条件や高い生産技術を有する農業者の 努力により、優れた農畜産物を多く生産しているものの、高齢化の進 行や農業所得の伸び悩みなどにより、担い手の減かが顕著である。依 賀県農産物における主力品目である「いちご」において、生産性革命 にもつながるハウス内環体の見える化を図り、所得向上、地方への人 材還流、農業を中心とした「好循環」づくりに取り組み、活力ある佐 賀県を維持・発展させていく。	地方創生拠点整備交付金	第47回 H30. 3. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai47nint ei/plan/a504. pdf			R5. 3. 31
佐賀県	佐賀県	佐賀県産業におけるAI・ IoT等活用の推進計画	佐賀県の全域	Al·IoT等を活用して順内産業の生産性向上・経営力向上や新たなサービス等の創出を図るため、経営者等の登譲改革や、企業においてAl·IoT等の導入をけん引する人材の育成等を行うとともに、新たなサービス等の創出に向けたマッチングや具現化支援を行う。	地方創生推進交付金	第47回 H30. 3. 30	H31. 3. 29	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai51nint ei/plan/y511. pdf	【軽微変更】 R2. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/2020keibi 01/plan/k170. pdf	R3. 3. 31
佐賀県	佐賀県	自発の地域創生プロジェクト〜さが「宝」の地域づくり〜	佐賀県の全域	住民による自発の地域づくりを促し、各地域においてそれぞれの課題解決に地域主体で取り組む仕組みを構築する。また、その活動を継続的なものにすることで、将来にわたって活力ある地域を維持していく。 特に条件が厳しい中山間地においては、地域の基幹産業である農業分野の地域の取組を重点的に支援することとし、集落や地産地におの農業、廃地の維持や農業所得の向しを図る。また、新たこ子育で世代や若い世代を地域活動に巻き込んでいく仕組みづくりを強力に進めていく。	地方創生推進交付金	第47回 H30. 3. 30	R2. 8. 21	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai57nint ei/plan/y089. pdf			R3. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定 日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県	統合環境制御技術を活用し た施設野菜産地の発展と人 材育成プロジェクト	佐賀県の全域	佐賀県の農業は、恵まれた自然条件や高い生産技術を有する農業者の 努力により、優れた農畜産物を多く生産しているものの、高齢化の進 行や農業所得の伸び悩みなどにより、担比手の減少が顕著である。佐 賀県農産物における主力品目である「トマト」において、生産性高命 を実現する総合環境制度があき導入し、生産性・所得向上、地方への 人材遠流、農業を中心とした「好循環」づくりに取り組み、活力ある 佐賀県を維持・発展させていく。	地方創生拠点整備交付金	第47回 H30. 3. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai47nint ei/plan/a503. pdf			R5. 3. 31
佐賀県	佐賀県	ICT・IoT等を活用した「佐賀牛」生産性革命プロジェクト	佐賀県の全域	地域社会の活性化を図るためには地域を支える産業である農業を維持・発展させていくこと必要がある。その中でも、本景農業の基幹品目である肉用牛の生産振興は極めて重要であることから、ICTなどを活用した事的的技術を開発し、生症契制に含みさせることにより、配育一両経過素が繁殖部門を導入して自ら肥育素十を生産する緊強即一百一貫経の財租などを進め、本景代社会である「佐賀中」の生産基盤を強化する。こうしたことにより、畜産農家の農業所備向上や地域における雇用の増大を実現させ、地域活性化につなげていく。	地方創生拠点整備交付金	第49回 H30. 8. 31	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai49nint ei/plan/a112. pdf	【軽微変更】 H31.3.29	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/2019nendo /keibi/196.pd	R5. 3. 31
佐賀県	佐賀県	SクラスのSAGAくら し・しごと創出プロジェク ト	佐賀県の全域	UJIターンによる移住・就職希望者に対してワンストップ相談窓口の設置や各種就労支援策を一体的に実施することにより、移住促進と産業人材の確保に取り組む。	地方創生推進交付金	第51回 H31. 3. 29	R3. 8. 20	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai61nint ei/plan/2083. pdf			R4. 3. 31
佐賀県	佐賀県	東京オリバラを契機とした、多様性ある街の賑わい 割出プロジェクト	佐賀県の全域	東京オリンピック、パラリンピック開催及び本県におけるホストタウン登録(パランダ、ニュージーランド、フィジー、タイ)を念領に、外国、・障がい者との人的交流や文化・芸術に触れる機会の提供に関する事業と、外国人や噂がい者等をサポートする事業を組み合わせ、多様性のある街の賑わいの創出を実現しようとするものである。	地方創生推進交付金	第51回 H31.3.29	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai51nint ei/plan/a771. pdf	【軽微変更】 R3. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tikisai sei/2021keibi 01/plan/k153. pdf	R4. 3. 31
佐賀県	佐賀県	SAGAものづくり強靭化 プロジェクト	佐賀県の全域	「ものづくり企業力向上」のために、新技術・新製品開発から生産性改善・高度化、服路拡大までの一貫した支援、「ものづくり入場で成のために、就業者・教員・高校生を対象にした熟練技能者による講習会の開催、高校生のものづくリコンテスト等に向けた取組支援、「ものづくりのイメージアップ」のため、保護者向は工場見学やものづくり体験イベントの開催、工場のブランディング等に取り組むことで、佐賀県経済の持続的な成長を目指す。	地方創生推進交付金	第51回 H31.3.29	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai51nint ei/plan/a772. pdf	【軽微変更】 R3. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/2021keibi 01/plan/k152. pdf	R4. 3. 31
佐賀県	佐賀県	SAGA県産品ブランド強 化推進プロジェクト	佐賀県の全域	農産物をはじめとする県産品を消費者に受け入れてもらうため、県内 および首都圏など都市部を中心とした県外へのプロモーションを展開 するなど支援を行い、有利販売や新たなビジネス創出につなげ、生産 者の所得向上と地域活性化をはかる。	地方創生推進交付金	第51回 H31. 3. 29	R1. 8. 23	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai53nint ei/plan/y140. pdf	【軽微変更】 R3. 3. 30	https://www.c hisou.gc.jp/t iki/tiikisai sei/2021keibi 01/plan/k151. pdf	R4. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県	新しい時代を創るSAGA 農林水産業イノベーション プロジェクト	佐賀県の全域	A I やI o T といった最新技術を活用して生産性を飛躍的に向上させたり、6 次産業化などによる付加価値を高めるなど、農林水産業の現場にイノベーションを起こすとで所得を向上させ、それを製機に飛内外から人を呼び込むことで担い手の機体・育成になが、担い手以り地域の方々には地域を支える核となる人材としても活躍してもらうことにより地域の活性化を図る。 農林水産業を中心とした人・仕事・地域の好循環を確立することにより、佐賀県の新しい時代を割り出す。	地方創生推進交付金	第51回 H31. 3. 29	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/daisInint ei/plan/a774. pdf	【軽微変更】 R2.3.30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/2020keibi 01/plan/k171. pdf	R4. 3. 31
佐賀県	佐賀県	イチゴの飛躍的生産性向上 による活力ある佐質の再興 プロジェクト	佐賀県の全域	地域において日常生活が営まれる場と農業の生産現場は密接に関わっていることから、「農業」を中心とした地域人材の確保・育成に取り 組み、地域の活性化と産業としての農業限界を表要・作べ進めている必要がある。そのため、佐賀県農業の基幹品目であるイチゴの収量を 飛躍的の向上させる技術を開発し、生産規能に普及させることにより、生産者の所得向上や経営規模拡大、新規就農者の確保を図り、地域の活性化につなげる。	地方創生拠点整備交付金	第51回 H31. 3. 29	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai51nint ei/plan/a775. pdf			R6. 3. 31
佐賀県	佐賀県	プロフェッショナル人材戦 略拠点事業 (第2期)	佐賀県の全域	プロフェッショナル人材戦略マネージャーを配置し、潜在的な成長力を持つ県内中小企業の経営者に対し「攻めの経営」への転換を促しつし、民間人材ビジネス事業者や地域金融機関、商工団体、県他事業などと連携し、中小企業者と都市部のプロフェッショナル人材のマッング支援を行う。また、『兼業 副業』という、佐賀県では従来ほとんど見られなかった人材活用が悪についてのニーズ発掘、マッチング支援等を実施するため、体制を拡充し、当該案件に係る特任マネージャーを配置する。	地方創生推進交付金	第55回(1) R2.3.30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tilikisa sei/dai5501ni ntei/plan/a70 4. pdf	【軽微変更】 R3. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/2021keibi 01/plan/k150. pdf	R5. 3. 31
佐賀県	佐賀県	SAGA伝統的地場産業活性化支援プロジェクト	佐賀県の全域	陶磁器や家具をはじめとする伝統的地場産品については、時代のトレンドを捉えた 顧客に選ばれる商品を持続的に生み出すため、公設試験研究機関等の活用促進や顧客視点に基づく新商品開発などへの支援を行く、定着を図るため、専門家を活用するなどして事業者の商品企画力等を高めるもの支援を行う。ともに、海外におけるブランドの機持・向上を図るとともに、事業者の輸出への関心を高めつつ、現地ニーズに合った商品開発など輸出に向けた事業者等の取組を支援する。	地方創生推進交付金	第55回(1) R2.3.30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tilikisai sei/dai5501ni ntei/plan/a70 5.pdf	【軽微変更】 R4. 3. 25	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/2022keibi 01/plan/k126. pdf	R5. 3. 31
佐賀県	佐賀県	さが山を大切にする・山の 活性化プロジェクト	佐賀県の全域	中山間地域等に暮らす住民が安心して長く住み続けられるよう、「山を守る」、「山で営む」、「山の魅力を伝える」の3つの視点で、山の自然環境・生活環境の保全、山での生業支援、山の魅力や取組に関する情報発信に取り組み、県民の豊かな暮らしを守る「山」を未来に引き継ぐ。	地方創生推進交付金	第55回(1) R2. 3. 30	R3. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai59nint ei/plan/y655. pdf	【軽微変更】 R4. 3. 25	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/2022keibi 01/plan/k127. pdf	R5. 3. 31
佐賀県	佐賀県	佐賀県まち・ひと・しごと 創生推進計画	佐賀県の全域	「ひとづくり・ものづくり佐賀 〜安定した雇用を割出する〜」、「本物を磨き、ひとが集う佐賀 〜本県への新しいひとの流れをつくる〜」、「子育てし大県佐賀 〜若い世代の結婚・出産・子育での希望をかなえる〜」、「自免の地域づくり佐賀 〜時代と同き合う地域をつくる〜」の4つの基本目標を掲げ、これまで育んできた佐賀の真の豊かさ、素晴らしを磨き上げ、多くの人々が佐賀を訪れ、人と人とが出会う「交流」を生み出すことで、佐賀発展の原動力とし、佐賀県の「まち・ひと・しごと割生」を目指す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例 地域雇用開発助成金 (地域雇用開発 コース)	第55回(2) R2.3.31	R5. 8. 17	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tilikisai sei/dai68nint ei/plan/y128. pdf			2023年6月に 申請した地の 再生計画の 更の認定の日

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定 日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県	デジタルトランスフォー メーションによるSAGAイノ ベーションプロジェクト	佐賀県の全域	県内企業によるDXの推進やスタートアップの発掘・育成を通じて、イ ノベーションの推進やビジネスの創出を使すため、 産業DXの視野の拡大とその担い手の育成・確保及び起業やイノベー ションを通じたビジネスの創出・確立に取り組む。	地方創生推進タイプ	第59回 R3. 3. 30	R5. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai67nint ei/plan/y1249 .pdf			R6. 3. 31
佐賀県	佐賀県	大院重信没後100年および鉄道開業150年を契機とした日本初の鉄道建設・高輪築堤 の変断継承事業	た 郊目の合材	日本初の鉄道遺構「高輪築堤」の出土を契機とし、佐質が輩出した偉人・大限重信侯が、当時展高責任者として実現した日本初の鉄道事業を進して、大限侯の功績に改めて光を当てるとともに、偉業を成し遂げるための高い「恵」を伝えることで、民僚侯の功績が文化・歴史的な本物の地域資源であることを展足に認知してもらい、誇りなるあるととを展足に認知してもらい、誇りなる場のを受る。代で、功績のを受い、野土愛愛境のモデーブを県内で展示・紹介し、新しい文化・歴史的地域資源として活用することで、観光を中心とした交流人口の拡大に繋げていく。	地方創生推進タイプ	第61回 R3. 8. 20	R5. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikia isei/dai67nint ei/plan/y1247 .pdf			R6. 3. 31
佐賀県	佐賀県	佐賀県産業活性化計画	佐賀県の全域	位質県では、若年層の県外転出や少子化による人口減少や高齢化が全国に先駆けて進行しており、これに伴う経済規模の縮小や地域経済の 活力低下、ひいては将来的に地域経済社会の健持が日東面での優位性を入場である。そこで、自然災害が少ないという日とり中での優位性や入州内でのロジスティクス面での優位性、人材の豊富さなどの本県ならではの特性を生かし企業誘致の受いなる促進を図る必要がある。特例措置の活用により、企業立地件版を増やし、優良な新規雇用を制出することで地域の活性化を図る。	地域再生支援利子補給金	第32回 H27. 6. 30	R6. 3. 28	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai70nint ei/plan/y1042 .pdf			R15. 3. 31
佐賀県	佐賀県	佐賀県地方活力向上地域特 定業務施設整備促進プロ ジェクト	佐賀県の全域	佐賀県では、若年層の県外転出や少子化による人口減少、高齢化が全国に先駆けて進行しており、これに伴う経済規模の縮小や地域経済の 活力低下、ひいては将来的に地域経済社会の維持が困難になる事態が 予想される。そこで、自然災害が少ないとうBCP電で優性や九州 内でのロジスティクス面での優位性、人材の豊富さなどの本県ならで はの特性を生かし企業誘致のさらなる促進を図る必要がある。特別措 置の活用により、本社機能等の移転、拡充を含めた企業立地件数を増 やし、優良な新規雇用を制出することで地域の活性化を図る。	地方における本社機能の拠点の強化 を行う事業者に対する特例	第36回 H28. 3. 15	R6. 3. 29	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisa isei/dai70nint ei/plan/x0041 .pdf	【軽微変更】 R6.3.23	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/2024keibi 03/plan/k008. pdf	R13. 3. 31
佐賀県	佐賀県	SAGAスポーツビラミット推進プロジェクト	佐賀県の全城	TPP等の国際経済連携が進展するなど、農業・農村を取り巻く情勢が大きく変化する中で、将来にわたり農業・農村を持続的に発展させていくため、収量・品質の向上や経営の規模拡大・多角化により所得向上を図るなど「稼ぜる悪業」を確立し、それを実践する担い手を見て新たな担い手が続いていくような好循環を生み出していく。	地方創生推進タイプ	第55回(1) R2. 3. 30	R6. 3. 28	https://www.c hisou.go.jp/ik/ iki/tilki/si isei/dai70nint ei/plan/y1035 .pdf			R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県	くすかぜ広場再整備事業 〜まちの隠わい創出・地域 活性化プロジェクト〜	佐賀県の全域	佐賀市中心市街地の結節点にある「くすかぜ広場」を、周辺を歩き、憩い、集う拠点として再整備し、民間の力で広場を活用することにより、徒歩や自転車、公共交通機関による両エリアの住米を活発化させ、経済の活性化や文化資源の活用、さらには移住定住促進につなけることを目指す。	地方創生拠点整備交付金	第59回 R3. 3. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tiikisai sei/dai59nint ei/plan/a599. pdf			R8. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定 日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県	佐賀県女性就業支援事業	佐賀県の全域	佐賀県の産業を支える人材を確保するとともに、生産性の向上を図るため、就業者の健康維持や仕事と生活の調和「ワーク・ライフ・パランス」が実現できる労働環境整備を進め、加えて現在労働に参加していない就業を希望する女性の労働参加を促す取組を行う。	地方創生推進タイプ	第59回 R3. 3. 30	R6. 3. 28	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tiikisai sei/dai70nint ei/plan/y1040 .pdf			R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県	未来創造拠点『Future Design・Lab・SAGA』整備事業	佐賀県の全域	多くの県民に親しまれてきた旧市村記念体育館を、この場所で生まれた「歴史」やそれぞれの「想い」を大切にしながら、県内外で活躍する企業や大学、WPO、行政など様々な立場の人、技術、情報を結集させ、佐賀の「これから」を担う人材を育成し、産業を削する場所『Future Design・Lab・SAGA』として新たに再整備する。	地方創生拠点整備タイプ	第59回 R3. 3. 30	R5. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikis isei/dai67nint ei/plan/yl251 .pdf			R8. 3. 31
佐賀県	佐賀県	ICTを活用した「佐賀 牛」の生産教育施設整備事 業	佐賀県の全域	農業大学校に新しいモデルキ舎・式を建設し、大型作業機械や1CT機器を活用した省力化と温暖化による冒境の高温事故防止、近年問題となっている家畜伝染病予防に対応した新たな和牛繁殖及び肥育の高度な母整管理技術を実証し、緊急量素、即6層、裏、関係機関への情報を信とセミナーを通して、緊強農業の規模拡大や肥育農家の繁殖肥育一貫り「佐賀牛」のブランドの供替強化及び農村地域における雇用増など農業を中心とした好循環を目指す。	地方創生拠点整備交付金	第63回 R4. 3. 25	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai63nint ei/plan/a103. pdf			R9. 3. 31
佐賀県	佐賀県	北山湖エリア自然体験施設 再整備事業~こどもの声が こだまする 新しい日常を 受機とした地域活性化プロ ジェクト~	佐賀県の全域	福岡県福岡市に隣接する北山湖エリアを「佐賀県の北の玄関口」として県内周遊の入口、拠点化するため、官民一体となって、当県の豊かな自然環境を活かした滞在・自然体験の拠点として、県営キャンプ場及び21世紀県民の森のリニューアルに取り組み、直流所や温泉施設等の点在する施設をつなぐ、また、北山湖エリアを「通過型観光」から「滞在体験型観光」のステージにステップアップすることにより、北山湖エリアを「通過型観光」がは、北山湖エリアを「通過型観光」が、北京にアージにより、北京にアージにより、北京にアージにより、北京にアージにより、北京にアージにより、北京にアージにより、北京にアージにより、北京にアージにより、北京にアージにより、北京にアージにより、北京にアージにアージにより、北京にアージにアージにより、北京にアージにアージにより、北京にアージにアージにアージにアージにより、北京にアージにアージにアージにアージにアージにアージにアージにアージにアージにアージ	地方創生拠点整備交付金	第63回 R4. 3. 25	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai63nint ei/plan/a104. pdf			R9. 3. 31
佐賀県	佐賀県	JAXA連携を活かした宇宙関連産業割出、人材育成事業	佐賀県の全域	宇宙を利用するという視点では、佐賀県の様々な分野の産業の課題を 解決できる可能性があり、新規事業創出のチャンスが存在し、将来的 には宇宙関連産業を担う人材の確保は必須であることから、佐賀県で の宇宙関連産業を創出、佐賀県から宇宙(世界)で活躍する人材の育 成を通じた地方創生を目指す。	地方創生推進タイプ	第63回 R4.3.30	R6. 3. 28	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai70nint ei/plan/y1038 .pdf			R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県	SAGAアリーナを核とした交流入口の増加と地域活任化 事業	佐賀県の全域	これまで佐賀県になかった大規模多目的アリーナであるSAGAアリーナ のオープンをきっかけに、新たな交流人口の増加を図り、飲食、宿泊 など観光需要の増加と、それが新しいイベントやビジネスの創出を生 みだすことで、地域経済の活性化を図ることを目指す。	地方創生推進タイプ	第63回 R4. 3. 30	R6. 3. 28	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai70nint ei/plan/y1034 .pdf			R7. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定 日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県	稼げる"さが"農業推進プ ロジェクト	佐賀県の全域	TPP等の国際経済連携が進展するなど、農業・農村を取り巻く情勢が大きく変化する中で、将来にわたり農業・農村を持続的に発展させていくため、収重・品質の向上や経営の規模拡大・多角化により所得向上を図るなど「稼ぜら悪業」を確立し、それを実践する担い手を見て新たな担い手が続いていくような好僧項を生み出していく。	地方創生推進タイプ	第63回 R4. 3. 30	R6. 3. 28	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai7Onint ei/plan/y1036 .pdf			R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県	唐津エリアの未来を紡ぐ唐 津ブロジェクト推進事業	佐賀県の全域	唐津エリアの真の豊かさ、素晴らしさを磨きあげるとともに、地域の 自発的・主体的な取組をサポートする「唐津プロジェクト」を推進す ることにより、様々な地域で様々な光が輝き、多くの人々が唐津エリ アを訪れ、人と人とが出会う交流を生み出す好循環を創出する。	地方創生推進タイプ	第63回 R4. 3. 30	R6. 3. 28	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai7Onint ei/plan/y1033 .pdf			R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県	歩くライフスタイルの権進 によるまちの賑わい劇出・ 地域活性化プロジェクト	佐賀県の全域	歩くライフスタイルを推進することにより、県全域で「自家用車以外で移動する意識」が醸成されるとともに、「歩きたくなる」施設・設備を整備しながら、まちなかを歩く動機づけとなる商店や南工団体・地域団体第による活動、地域の壁が、観光、文化、歴史による活動が自発的・継続的に行われることで、歩くライフスタイルへの行動変容を使す。 住民や佐賀を訪れる方が積極的にまちなかや地域を歩き、人的交流が盛んばなることで、地域のコミュニティ保持や街の賑わい創出など、地域の活性化につながっている。	地方創生推進タイプ	第63回 R4. 3. 30	R5. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai67nint ei/plan/y1245 .pdf	【軽微変更】 R5. 12. 1	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tikisai sei/2023keibi 06/plan/k32.p df	R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県	佐賀の本物魅力醸成・発信 プロジェクト	佐賀県の全域	農産物では全国1位の生産量を誇るハウスみかんや2位の玉ねぎ、生産性の高い米、麦、大豆やいちご、アスパラガス等がある。400年の歴史を持つ有田境の器や世界大会で高い評価を受けている日本酒は、佐賀県の重要産業であり、「食」がキーファクターとなって加る。 令知年度には、佐賀県食肉センターの整備により佐賀牛の流通拡大が納持されている。新たな市場の開拓を行うべく、これまで積極的な輸出ができていない欧州をはじめとした市場をターゲットとして輸出拡大を目指す。	地方創生推進タイプ	第63回 R4. 3. 30	R6. 3. 28	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai70nint ei/plan/y1037 .pdf			R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県	JAXA連携を活かした文化観 光施設の磨き上げに伴う地 域活性化・人材育成事業	佐賀県の全域	佐賀県立宇宙科学館を地域の核となる文化観光施設として磨き上げ、 子どもたちが楽しみながら遊び、学べる場とするとともに、次世代を 担う人材育成の拠点として強化することで、将来的には佐賀県を代表 する文化観光島として地球活性化や、佐賀県を拠点に宇宙・科学分 野の第一線で活躍する人材を育成する。	地方創生拠点整備タイプ	第67回 R5. 3. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai67nint ei/plan/a0515 .pdf			R10. 3. 31
佐賀県	佐賀県	SAGAの未来を支える担い手 確保プロジェクト	佐賀県の全域	将来にわたって地域の活力を維持していくため、若い世代の転出を抑制することはもとより、大学進学で都市圏へ出た若者の呼び戻しや人口が集中している首都圏、関西圏からの呼びみか必要であり、移住・WIJターンによる人材選流、多様な人材の活用、魅力ある地域づくりに一体的に取り組むことにより、未実の将来を担う人材を確保し、現在の社会減少県から社会増加県となることを目指す。	地方創生推進タイプ	第67回 R5. 3. 30	R6. 3. 28	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai70nint ei/plan/y1039 .pdf			R8. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県	未来創造型のチャレンジ研究を主軸とした大学連携推進事業	佐賀県の全域	大学連携事業の取り組みにより、佐賀県の施策を進める上で抱える課題解決だけでなく、地方創生を実現するためのキーマンとなる「若 者」を地元に定着させるとともに、都心部から佐賀県へと優秀かつ多 様な人材を呼び込む契機とし、当該事業に関連した新たな産業創出や 雇用創出を目指す。	地方創生推進タイプ	第67回 R5.3.30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tiikisai sei/dai67nint ei/plan/a0517 .pdf			R8. 3. 31
佐賀県	佐賀県	プロフェッショナル人材戦 略拠点事業 (第3期)	佐賀県の全域	プロフェッショナル人材戦略マネージャーを配置し、潜在的な成長力を持つ県内中小企業の経営者に対し「攻めの経営」への転換を促しつ、民間人材ビジネス事業者や地域金融機関。西江団体、県の他事業などと連携し、県内企業を都市部のプロフェッショナル人材のマッナング支援を行う。また、これまでの取り組みに加え、さらに県内企業のデジタルを推進するその事氏人材を配置する等の別組みを行い、デジタル社会における「攻めの経営」への転換のサポートを加速させる。	地方創生推進タイプ	第67回 R5. 3. 30	R6. 3. 28	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tilkisai sei/dai70nint ei/plan/y1041 .pdf			R10. 3. 31
佐賀県	佐賀県	第2期佐賀県まち・ひと・ しごと創生推進計画	佐賀県の全域	「ひとづくり・ものづくり佐賀 ~安定した雇用を割出する~」、「本物を磨き、ひとが集う佐賀 ~本県への新しいひとの流れをつくる~」、「今」、「自発の地域づくり佐賀 ~指い世代の結婚・出産・子育での希望をかなえる~」、「自発の地域づくり佐賀 。時代と同き合う地域をつくる~」の4つの基本目標を掲げ、これまで育んできた佐賀の真の豊かさ、素晴らしを磨き上げ。多くの人々が佐賀を訪れ、人と人とが出会う「交流」を生み出すことで、佐賀発展の原動力とし、佐賀県の「まち・ひと・しごと創生」を目指す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例 する特例 サム場用開発助成金(地域雇用開発 コース)	第68回 R5. 8. 18	-	https://www.c hisou.gc.jp/t iki/tilkisai sei/dai68nint ei/plan/2035. pdf			R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県、佐賀市	有明海再生を支えるみなと づくり計画	佐賀市及び佐賀県藤津郡太良町の区域の一部	佐賀県有明海地域は、全国一の海苔の産地として知られているが、近年、海苔生産量の不安定化や漁船漁業の不獲が顕著になっている。このため、海苔生産だけでなく、夏塘の刺し網漁の振興を図る必要がある。 広江漁港は、有明海の最奥路に虚置、県南部の太良町地先まで出入しているが、天候の急変時の遊職場所が必要であり、近くの港湾、油港に選難場所を確保する必要がある。本交付金を活用し、大浦港、広江漁港の航路・泊地の浸煤を行い、避難場所確保をするとともに海運、海苔養殖業の効率化を図る。	港整備交付金	第06回 H19. 3. 30	H20. 11. 11	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/081111/pl an/03a.pdf			H22. 3. 31
佐賀県	佐賀県及び佐賀市	やわらかBiz(IT×ク リエイティブ×若者・女 性) 創出事業	佐賀県の全域	佐賀県では、IT・クリエイティブ人材の不足が顕著で移輸入率も高いが、クリエイターの活動活発化や地場企業のAI・Iのなどへの事業展開もみられはじめた。このため、関連産業に関わる人材・企業をはじめ、教育・起来支援・金融と多様なフレイヤーが「程規」を超えて新ビジネスの創出を目指す「苗京」を設け、実事業化の支援とともに資金調達やビジネスマッチングの機会を提供する。この結果、地方ならではの「顔の見える関係」を活かした知識産業のイノペーションエコシステム構築と、若者・女性への魅力的な就業機会創出を図る。	地方創生推進交付金	第39回 H28.8.30	H29. 5. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tilkisai sei/dai43- 2nintei/plan/ y433.pdf	【軽微変更】 R2. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/2020keibi 01/plan/k176. pdf	R3. 3. 31
佐賀県	佐賀県及び佐賀市	さが藻類産業推進プロジェ クト 〜広域連携パリュー チェーン構築推進事業〜	佐賀県の全域	産官学金により組織する「さが藻類バイオマス協議会」において、藻類マテリアルを利用した新産業を創出させるための体制を整備し、企業である「古が藻類産業で創業を受ける。また、研究開発の拠点である「古が藻類産業研算発センター」の施設機能を進化させ、特要から油出に関する一連の技術開発を進め、協議会会員企業に対する包括的な技術支援を行う。さらに、602組高圧油出技術を接とした原料成分抽出施設を整備することにより、原料生産(農産物)から付加価値の高い原料化(加工)までを一貫して生産できる体制を構築する。	地方創生推進交付金	第43回(2) H29. 5. 30	R3. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tilkisai sei/dai59nint ei/plan/y656. pdf			R4. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定 日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県、佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊 万里市、武雄市、鹿島市、小城市、雄野市、神 城市、吉野ヶ里町、基山町、上峰町、有田町、 大町町、江北町、白石町、太良町	佐賀県地方創生移住・地域	佐賀県の全域	将来にわたって持続可能な地域を維持していくためには、安定した 雇用の創出や移住の促進等の取組により、当果への新しいひとの流れ を創出する必要がある。 このため、「佐賀県地方創生移住支援事業」に取り組み、リターン 就職希望の承職者と県内企業等とのマッチングをサポートするサイト を運用し、移住者には移住支援金を支給することにより移住を後押し する。 また、「佐賀県地域活性化等起業技事業」に取り組み、地域課題 の解決を目的とした社会的事業を起業する者に対して起業支援金の給 付や起業等に伴う伴走支援を行う。	地方創生推進タイプ	第53回 R1. 8. 23	R6. 3. 28	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai70nint ei/plan/y1043 .pdf			R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県、唐津市	天川農山村再生計画	唐津市の区域の一部	店津市は佐賀県北西部に位置し、美しく変化に富んだ自然と大陸との交流の歴史を背景に、農林水産業をはじめとする産業や伝統的な地域、化パ育ち、優れた観光地としても発展してきた。市は平成17年1月1日に166円の機力が増加した。一番である。また、一番では、地区と市街地及び地区内の観光道路の交通の安全確保と利便性の向上を図る。また、地区内の料道路の交通の安全確保と利便性の向上を図る。また、地区内の料道域の表述を関係を行いている。本が、地区内の料道域の表述を関係といる。	道整備交付金	第01回(1) H17. 6. 17	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/kouzou2/ kouhyou/05061 7/dai1/329tok e.pdf			H22. 3. 31
佐賀県	佐賀県、唐津市	地域資源をイカし都市との 交流を推進するみなとづく り計画	唐津市の区域の一部(呼子港及び松島漁 港)	近年、唐津市の観光客が減少しており、唐津市の島嶼部や沿岸部の 類別のためには、イカを代表とする新鮮な水産物や、豊かな自然内 東、貴重な歴史資産等の地域資源を最大関に生かし、都市住民と成 流を拡大する必要がある。そのため、イベントや水産物直売会等を開 情でするととは、呼子港と松島漁港を結び実期船の利便を向上させ るため、身体的状況、年齢等を開わず、安全に乗降させるための浮枝 橋整備等を実施し、交流を推進するためのみなとづくりを実現する。	港整備交付金	第06回 H19. 3. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/fiikisai sei/dai6nit i/50toke.pdf			H24. 3. 31
佐賀県	佐賀県、唐津市	海・山・川の地域資源を活用した観光交流のまちづく り	唐津市の全域	唐津市は、海・山・川の変化に富んだ美しい自然と歴史や伝統に育まれた豊かな文化を活かした交流人口の拡大によるまちづくりを掲げている。そのためには、広域交通網と地域交通網が一体となった道路ネットワーク研模券が課題となっており、遺整備交をを活用して道路整備を進め、親光施設のアクセな書や交通の安全性確定取組むままた、市域の53%を占める森林の全の機能の低下保全を図る。地域の課題機能と進することで、森林の適正な整備・保全を図る。地域の課題候と様様の原始にから、大道整備を推進することで、森林の適正な整備・保全を図る。地域の課題候と様様的の規模にとして、「海・山・川の地域資源を活用した観光のまちづくり」を目指す。	道整備交付金	第15回 H22. 3. 23	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tiikisai sei/dai15nint ei/plan/162a. pdf			H27. 3. 31
佐賀県	佐賀県、唐津市	自然と調和した生活・産 業・観光・交流拠点の有機 的な連携によるまちづくり	磨津市の全域	唐津市は、北西から南東にかけて海、台地、居住地、川、山の資源があり、9市町村の合併により1つの中心拠点と8つの生活拠点が形成されている。これらの拠点を7つなぐように、唐の津風景街道の重要ルート(通称8のテルート)を設定し、このルート周辺には多数の自然と関和した観光資源が点在している。市道・林道の一体的な整備により、海から山までの各拠点の有機的な運搬を実現するとともに、住民の生活環境の改善を図るための汚水処理整備を同時に行うことにより、活力ある産業振興や観光交流による地域活性を図る。		第31回 H27. 3. 27	H31. 3. 29	https://www.c hisou.gc.jp/t iki/tikisai sei/dai51nint ei/plan/y514. pdf			R4. 3. 31
佐賀県	佐賀県及び唐津市	イカ漁をイカした地域まち づくり計画	佐賀県唐津市の区域の一部 (呼子港、小川 島漁港、馬渡島漁港)	呼子町は「イカ」による観光業が遮んであるが、地形的制約から交通 網の脆弱性が課題となっており、特に離島航路発着所周辺は、人と車 開放機験する危険な状況となっている。小川島及び馬渡島漁港では、 漁港施設のそれたが進み、無深高助に安全きたしている。呼子港と 同漁港を一体的に整備することにより、基幹産業力ある漁すとともに 関い、重要な影とで、同地域を開発しまるにある。 日本のでは、 最新路利用者の安全性の確保、緑地整備によるにざわい空間の創出を 図ることで、同地域相互の交流人口を増加させ、地域活性化を目指 す。	地方創生港整備推進交付金	第55回(1) R2.3.30	R6. 3. 28	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tiikisai sei/dai70nint ei/plan/y1044 .pdf			R9. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定 日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県、鳥栖市	林業の活性化による農山村 地域再生計画	鳥栖市の全域	佐賀県東端の島橋市は主要産業である林業を重視するとともに、快適な住環第づくりの観点から水源の油養、土地災害の防止といった森林の多株な機能の持続を図ってきた。しかし、市内の山間部においては道路網の未整備から到遠阻難な場所も多く、除間はの実施を伸び悩んでいる。また、木村流通網の一部が市街を通ることから渋滞の一因となっており、市民生活に影響を及ぼしている。このた例表が市では、株道及び市道の一体的整備を図ることで地域の生活環境の改善と森林・林東の建設・企業を保護し、市内農山村地域を中心とした地域の再生を目指す。	道整備交付金	第01回(1) H17. 6. 17	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/kouzou2/ kouhyou/05061 7/dai1/327tok e.pdf			H22. 3. 31
佐賀県	佐賀県、多久市	「住みたい美しいまち 多 久」再生計画	多久市の全域	多久市は、「住みたい美しいまち 多久」をビジョンに各施策を展開し新世紀にふさわしい自治体の実現を目指している。具体的には工業団地や観光施設の活性化を図り、そのために必要な交通体系の整備を行い、誘致企業や観光等に対する利便性の自上を図るほか、市民に対しては公共・商業・医療施設等へのアクセスを整備することで地域の活性化を図る。また、住境境整復と自然環境の保全の観点から汚水処理施設整備交付金の活用により火洗化の促進を図り、「住みたい美しいまち	道整備交付金 汚水処理施設整備交付金	第01回(1) H17.6.17	H21. 3. 27	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/090327/pl an/90a.pdf			H22. 3. 31
佐賀県	佐賀県、伊万里市	伊万里市農山村再生計画	伊万里市の全域	伊万里市は佐賀県の北西部にあり、農山村集落が点在している。市内全域の集落は通疎化と高齢化、さらに農林業離れ等による特件放棄地の拡大、山林の荒原に直面している。市では、「市民一人ひとりの真の中とと参かさの創造」を基本理念としており、生活環境の向上が危勝と考えている。このため、生活道路である市道の整備や森林施業等を行うための林道整備を行い、生活道路である市道の整備や森林施業等を行うための林道整備を行い、生活道路である市道の整備を発産した。	道整備交付金	第01回(1) H17. 6. 17	H20. 3. 31	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/080331/pl an/129a.pdf			H22. 3. 31
佐賀県	佐賀県、伊万里市、武雄市、有田町、西有田町、山内町、塩田町、蟾野町	伊万里・有田焼地域再生計画	伊万里市及び武雄市並びに佐賀県西松浦郡 有田町、西有田町、杵島郡山内町、藤津郡 塩田町及び塘野町の全域		地域提案型雇用創造促進事業(バッ ケージ事業)	第01回(2) H17. 7. 19	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dailninte i/65toke.pdf			H19. 3. 31
佐賀県	佐賀県、伊万里市	伊万里市住みよい農山村計画	伊万里市の全域	伊万里市は、「市民との協働による安心と豊かさの創造」を基本理念とし、豊かな市民生活と活力ある地域社会を実現するため、特定の産業(偏らないバランスの取れた産業構造の構築が必要であり、また人・物・情報の交流基盤となる地域結例の整備は産業の活性化、市民生活の利便性の向上を図るうえで結めて重要な課題となっている。林道、市道の銘網整備を行うことにより水濾海養、保水銀管等、山林の有する多面的機能を充実させ農業集落の生活の安全性と利便性を確保し、安全で活力のある農山村地域の再生を目指す。	道整備交付金	第15回 H22. 3. 23	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai15nint ei/plan/163a. pdf			H27. 3. 31
佐賀県	佐賀県、伊万里市	『いまり』の多様な地域づくりのための道づくり計画	伊万里市の全域	伊万里市は、人口減少、高齢化が進行し、農山漁村集落については 過疎化や農林業の後継者不足や、山林の荒廃など様々な問題を抱えて おり、集落としての形成存練にも大きな影響を及ぼしている。 市内の今様な道路による地域問遺路か、リワーク規を増増すること で、交通の利便性はもとより、緊急時の避難道路の確保など地域への 安全安のが規模や切捨て間伐から製出間後への転換によみ業業規を 図るとともに、産業、観光、文化、交流など多様な地域づくりの促進 を支援する。	道整備交付金	第31回 H27. 3. 27	H31. 3. 29	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai51nint ei/plan/y515. pdf			R4. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定 日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県及び佐賀県伊万里市	伊万里木材コンピナートを 核とした地域活性化計画	伊万里市の西部地域	市域面積の48%を森林が占める伊万里市において、伊万里湾の臨海 部には木材コンピナートが形成され、木材加工や流通の拠点となって いる。木材コンピナートでは集成材の材料となるスギなどの素材の需 要が増大しており、安定した素材の生産機能が求められることから、 林業の振興と地域材利用のための林道整備が喫緊の課題となってい る人様拠山の基盤となる特値の整備が必要であるとともに、林直に 接続する市道の老朽化が進んでおり、補修・改良が必要であることか ら、林道との一体的な整備を行うものです。	地方創生道整備推進交付金	第63回 R4. 3. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai63nint ei/plan/b500. pdf			R9. 3. 31
佐賀県	佐賀県、鹿島市、太良町	みかんの里の活性化計画	鹿島市及び佐賀県藤津郡太良町の全域	本地域は、多良岳丘陵一帯にみかん園が広がる県内随一の果樹農業 地域である。しかし、農地、農業施設を効果的に運絡する基幹農道が なく、また生活道路の偏身が強いため、農産物の輸送や日常生活に承 便を強いられてきた。このため、多良岳丘陵地域を擬資する広域農道 と住民の生活通路である市・両道を整備し、農業経営の近に農村 環境の改善、及び高齢化社会にも対応した地域の道路ネットワークの 整備を行い、多良岳地域全体の活性化を目指す。	道整備交付金	第01回(1) H17. 6. 17	H20. 3. 31	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/080331/pl an/130a.pdf			H23. 3. 31
佐賀県	佐賀県、佐賀県鹿島市、杵島郡江北町及び白石町並びに藤津郡太良町	長崎本統沿線地域の魅力づくりと人の流れの創出プロジェクト	佐賀県の全域	長崎本総沿線地域は、「和の真髄が詰まった伝統的な街並み」や「日本店などの発酵文化」、「海苔やカキ、レンコンやみかんなどの豊富な悪水産物」など多核な地域である。各地域である。各地域が連携することで魅力ある一体的な観光エリアを形成するため、1年日は交流拠点である配前派駅を有る島南市において取根を進め、2年日以降は鹿島市をモデルケースとして、他の地域の取組へとつなげる。	地方創生推進交付金	第55回(1) R2.3.30	R3. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai59nint ei/plan/y659. pdf	【軽微変更】 R4. 3. 25	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/2022keibi 01/plan/k128. pdf	R5. 3. 31
佐賀県	佐賀県、小城市	安全・安心な「県央に光る 交流拠点のまち」づくり計 画	小城市の全域	小城市は、平成17年3月に合併し県の中央に位置し、地域高規格 道路の整備など本市の優れた特性である県央性や交通立地条件のよさ を最大限に生かす交流拠点のまちを推進している。 を大観に生かす交流拠点のまちを推進している。 域が直路と連携となる市道については、幅員が映 危険な 状態であるため、安全で快適な市道整備を推進していく。 また、林業施業の効率化、素体の多面的機能の高度発揮に向け林道 と市道の一体的な整備を進め、安全・安心な「県央に光る交流拠点の まち」づくりを目指す。	道整備交付金	第06回 H19. 3. 30	H21. 3. 27	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/090327/pl an/91a.pdf			H24. 3. 31
佐賀県	佐賀県及び佐賀県神埼郡吉野ヶ里町	住みやすい生き生きとした 村づくり計画	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町の区域の一部(旧 東容振村)	東青振村は佐賀県の北東部の山村で、歴史の道百選に選ばれた筑前 街道や国指定天然記念物サザンカの自生北限地帯、吉野ヶ里道路等の 観光・賞潔があり、村ではこれらの拠点へのアクセス改善を図ってき たり、平成18年に開題予定の国道385号東格トンネルに より、福岡方面からのアクセス改善に伴う更なる交通量の増加等が見 込まれるなか、現状では村の道路網に開来があるため、これらの国 道整備や観光拠点整備がかえって村内道路網の渋滞を招き、村民の生 活環境の悪化も懸念される。このため村道と林道の一体的整備を図 り、村内の産業活性	道整備交付金	第01回(1) H17.6.17	H18. 3. 6	-			H22. 3. 31
佐賀県	佐賀県、基山町	基山町の発展に向けた交通 ネットワークの整備	佐賀県三養基郡基山町の全域	基山町は、九州自動車道が縦断し、高速バス停を有する基山PA、国道3号など幹線道路が整備されており、福岡都市間からのアクセスは容易である。しかし、幹線町道師が臨寄であり、表体の多面的機能の現後や災害時の集落阻立の危惧不安もある。そこで、町の基幹道路や林道の道路路隔等を行うことにより、効率的立路網を構築である。それによって、地域の豊富な規模表面がネットワークにされ商工業の患機を推進するとともに、株業の振興を図っていく。また、住民の科便性の向上や災害時の値立への不安を解消する。	地方創生道整備推進交付金	第42回 H29. 3. 28	R3. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai59nint ei/plan/y660. pdf	【軽微な変更】 R4.6.30	https://www.chi sou.go.jp/tilki /tilkisaisei/20 22keibi02/plan/ k052.pdf	R6. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更更適適用 日以降、な変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県、みやき町	はつらつ新都・農山村地域再生計画	佐賀県三登基郡みやき町の全域及び佐賀県 鳥栖市の区域の一部(牛原地区)	当地域は、脊振山系の山々、筑後川をはじめとする河川及び平野部の田園など豊富な地域資源を有しており、自然を活かした生活環境づくりを推進しているなか、山間部と都市部の道路網整備が重要な課題となっている。林道と町道を優を促進し有機的な道路線を構築することで、地域林業の振興や水源のが必要等森林の多面的機能の維持・増進を図る。併せて、住民の主活環境の影や林業の活性化による農山村地域の再生に取組み、まちづくりの指針である「話!和!輪!はつらつのびる 交流新都」の実現を目指す。	道整備交付金	第15回 H22. 3. 23	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai15nint ei/plan/164a. pdf			H27. 3. 31
佐賀県	佐賀県、有田町	食と器が融和した観光のま ち 有田	佐賀県西松浦郡有田町の全域	有田町では、地元の資源を活用した農業の活性化を促進し、地域が 一体となった森林整備、複解林の整備を行う。また、文化的・伝統的 な規物産業による観光の促進を図る。そのため、道整備安付金を活用 することにより、交通アクセスの改善を図り、人的交流や物流を促進 させ、地域の特性を生かした活力ある産業のまちへ向けた再生を目指 す。	道整備交付金	第06回 H19. 3. 30	H20. 3. 31	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/080331/pl an/131a.pdf			H24. 3. 31
佐賀県	佐賀市	型かな大地と海をはぐくむ まちづくり計画	佐賀市の区域の一部 (川副地区)	本町は、東部に筑後川及びその支線の早津江川を有し、有明海に面する町である。古くから農漁業が盛んで、漁業については全国有数の 海苔の産地である。農業についても米麦以外に近年アスパラガスなど 施設園豊作のも主な産地としての背価が定着しつつある。この豊かな 海、大地も近年 海苔・魚介類の大不作や・生活維排水等による公共 用水域の汚濁化が進み、危機的状況になりつつある。このため、汚水 処理施設整備交付金を活用し、公共下水道、浄化槽の汚水処理施設を 一体的に整備することで、水質汚濁を防止し、豊かな大地と海の再生 を目指す。	汚水処理施設整備交付金	第02回 H17. 11. 22	H19. 11. 22	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/071122/pl an/04a.pdf			H22. 3. 31
佐賀県	佐賀市	「地域資源を生かした観光の振興による地域活性化」	佐賀市の全域	佐賀市は歴史や文化、自然、温泉、有明海などの観光資源を有するが、それぞれが点在する形となっており、そのポテンシャルを十分に 発揮できていない。観光客も日帰りが多く、滞在型への変革が迫られ でいる。そで市の中心部形象球が倒らから施設であるバルーン ミュージアムを整備する。5日間の大会期間で約80万人の観客を集め る集客力を目径通じて観光に清明することにより安定した誘客を図り、この施設を核として、他の観光資源への誘導を行い、佐賀市の観 光浮揚及びそれによる経済効果を目指す。	(地域再生戦略交付金)	第32回 H27. 6. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tiikisai sei/dai32nint ei/plan/a027. pdf			R2. 3. 31
佐賀県	佐賀市	佐賀藻類マテリアル利活用 推進事業~新産業制出プロ ジェクト~	佐賀市の全域	産官学金の連携によって藻類マテリアルを利用した新産業を創出させるための体制の整備として、「さが藻類産業推進協会」を設立し、企業への情報提供や販路開工。企業間のマッチングなどの支援を行う。また、研究開発の拠点となる「さが藻類産業研究開発センター」の施設整備を行い、推進協会会員企業に対する包括的な技術支援を行う。	地方創生拠点整備交付金	第41回 H29. 2. 24	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai41nint ei/plan/a529. pdf			R3. 3. 31
佐賀県	佐賀市	東よか干潟ワイズユース推 進プロジェクト	佐賀市の全域	ラムサール条約湿地に登録された東よか干渇の保全とワイズユース (質明な利用)を推進するとともに、現地に観光をはじめ様々な主体 の交流・学習・保全活動等の概点となる施設を整備し、年間を適した 安定的な集客につなげることにより、交流人口の増加及び地域の活性 化を図る。	まち、ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第42回 H29. 3. 28	R1. 7. 9	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tiikisai sei/dai52nint ei/plan/y030. pdf			R2. 10. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定 日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀市	廃校を活用したローカルイ ノベーション拠点施設整備 事業	佐賀市の全域	中山間地における諸課題を解決するため、また、地元主要産業の生産 性革命を支援し、地域振興を図るために、第4次産業革命の社会実装 に向けた実験的取組を実施するため、富士小学校跡地の成存投合等を リバベーションし、サテライトオフィスと宿泊研修施設をメインとし た施設を整備する。	地方創生拠点整備交付金	第49回 H30. 8. 31	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai49nint ei/plan/a113. pdf			R5. 3. 31
佐賀県	佐賀県佐賀市	中心市街地における人の流 れを生み出す効果的な導線 (達続性) づくり事業	佐賀県佐賀市の区域の一部(中心市街地活性化エリア)	中心市街地に都市機能が集積されたコンパクトかつ拠点性の高い都市構造を確立し、米街者の「目的をもって歩く/時間を再費する」という反応を引き起こすとともに、確なかにおける経済活動(消費不動)の増進につなげることにより、様なかの活性化(エリアの価値=地価の向上)を返するため、「有効な土地用の増進」、例果的な需要の取込み」及び「エリア全体への液及効果の創出」に資する取組を租互連携的に展開する。	地方創生推進タイプ	第55回(1) R2.3.30	R5. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai67nint ei/plan/y1254 .pdf			R7. 3. 31
佐賀県	佐賀市	佐賀市まち・ひと・しごと 創生推進計画	佐賀市の全域	る。そして、その強い経済を背景に、さらなる暮らしやすさにつなげる好循環を続けることで、「人口減少問題の克服」、「地域経済の活性化」の実現をめざす。これらに取り組むにあたっては、AIやIo	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特開 開発助成金 (地域雇用開発 コース)	第55回(2) R2. 3. 31	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai5502ni ntei/plan/b43 3.pdf			R7. 3. 31
佐賀県	佐賀市	水と笑顔の好じゅんかん計画	佐賀市の区域の一部 (無津呂、藤瀬、杉山、合瀬、市川、鎌原、上小副川、富土北部、連池、諸富北部の各地区並びに佐賀市 浄化精処理促進区域)	佐賀市の汚水処理事業は、市町合併以前にそれぞれの市町が単独で整備しており、施設の老朽化が進むとともに非効率で高コストな適用を余値なくされており、将来にわたる安定的な汚水処理に懸念が生じている。ため、農業発達が必理区域については、施設の報告をとび、機能の更新や監視システムの緑一化などの機能強化を図る。一次、機能の更新や監視システムの緑一化などの機能強化を図る。一次、農・経過では、大田の一次では、市営浄化積の整備と手がある。これらの一体的な汚水処理の整備により、将来にわたって持続可能な汚水処理システムを構築し、健康で快適な生活環境を確保する。	地方創生汚水処理施設整備推進交付金	第59回 R3. 3. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai59nint ei/plan/a603. pdf			R8. 3. 31
佐賀県	唐津市	美しく快適な水辺の里づく り計画	唐津市の区域の一部 (北波多地区)	唐津市は佐賀県の北西部に位置し、平成17年に1市6町1村が合併、県下第2の新唐津市として市内各地の個性を活かした「鬱熱のまちづくり」を掲げている。他方で、市内には特別名勝・虹/本院や玄海国空公園・特別史跡名程壁域放並びに開診といった多彩に歴史・文化遺産があり、これらの環境を活かした観光産業を振興するために自然環境の保全、生活環境の自上に注力している。この即り組みの一環として、市では水辺の楽校整備事業やエコミュージアムの実現を推進するほか、本計画による汚水処理施設の整備を通じ、地域の再生を図る。	汚水処理施設整備交付金	第01回(1) H17. 6. 17	H19. 3. 30	-			H22. 3. 31
佐賀県	唐津市	唐津焼グローカルブランド 創出計画	唐津市の全域	唐津市では、伝統工芸産業である唐津焼の経営環境の悪化という課題を抱えており、これに対し、佐賀大学と連携した「戦略的晩老能力を持った唐津焼産人材養成」プログラムの実施、ならびに唐津焼焼成」ズログラム・ワクラ本等等を進めることにより、唐津焼産業人材の育成および産業振興を図る。	科学技術振興調整費「地域再生人材 創出拠点の形成」プログラム	第10回(2) H20. 7. 9	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai10nint ei/080709/26a .pdf			H25. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更更の適用 日以降、変更更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	唐津市	健康寿命延伸のまちづくり と健康のブランド化に伴う まちの賑わいプロジェクト	唐津市の全域	本事業は、健康マイレージ事業を核とし、地域の健康関連産業の活性 化と新規事業の創出を目指し、「健康からさらに健康を主む」ような エコンステムを確立させる。さらに、本市独自の取組を有機的に連携 させることで相乗効果をおうさともに、まちの賑わいを割出し、ひ いては市民の健康寿命延伸につなげるもの。	地方創生推進交付金	第43回(2) H29.5.30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai43- 2nintei/plan/ a661.pdf			R2. 3. 31
佐賀県	佐賀県唐津市	唐達市移住促進加速化プロ ジェクト事業	佐賀県唐津市の全域	1 移住コンシェルジュ事業 移住希望者の様々なニーズに応える移住支援のワンストップ化を目指 すだけでなく、移住希望者の外ならず住民に対してのヒト・モノ・コ トの調整役としてそして移住に関するエンジンとして移住支援の高度 化多目指し体系的な仕組みを構築する。 2 ヒト・モノ・コト側出事業 コつビジョンを共有しペーシックインカムを保障した短期集中型の複 数のプロジェクトを設計し実施する。	地方創生推進交付金	第55回(1) R2.3.30	-	https://www.c hisou.gc.jp/t iki/tilikisai sei/dai5501ni ntei/plan/a71 1. pdf			R5. 3. 31
佐賀県	佐賀県唐津市	唐達市まち・ひと・しごと 創生推進計画	佐賀県唐津市の全域	「ひとの流れの創生」の一つとして、スポーツを生かした交流による にきわいの創出に取り組み、東京2020オリンピックを契機とした事前 合宿受入、国足スポーツ大会などの大規模スポーツイントを開催することでのスポーツ人口の増大、また、プロスポーツとの交流事業を 展開し、青少年の健全育成及び交流人口・関係人口の増加を図ってい く。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第55回(2) R2. 3. 31	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai5502ni ntei/plan/b43 4.pdf			R7. 3. 31
佐賀県	唐津市及び佐賀県東松浦郡玄海町	唐津コスメ・グローカル・ バリューチェーン構築計画	唐津市及び佐賀県東松浦郡玄海町の全域	本事業は、地域の美容健康産業の活性化と集積を目指し、地域資源 (競争力のある農林水産物、技術力のある企業群等)を武器に、地産 原料・製品の開発・販売と海外市場展別を担う地域南社を設立すると ともに、フランス企業等の対日投資を促進する諸機能の整備を図るこ とにより、 グローカル・パリューチェーン。を構築し、地域のしご とと雇用の創出を図る。	地方創生推進交付金 地方創生拠点整備交付金	第39回 H28. 8. 30	H30. 8. 31	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai49nin ei/plan/y115. pdf			R3. 3. 31
佐賀県	鳥栖市	自然と共生の街「とす」清 流再生計画	鳥栖市の全域	島橋市は、佐賀県の東端に位置し、九州総貫・横断自動車道のクロスポイントであるほか、鹿児島本線・長崎本線の分岐点となっており、内陸型の工業地帯を形成しているほか、流通関連企業の進出が目立る。 は、古、上の上の上の上が、大田の地域の方水処理施設整備に課題がよった。 こうした環境変化に伴い、市街地側辺部の汚水処理施設整備に課題があることから、市では早期にか地域の汚水処理施設整備を進め、市内における公共用水域の水質改善を通して、「うるおいとゆとりある快適安心のまちづくり」を目指す。	汚水処理施設整備交付金	第01回(1) H17. 6. 17	H20. 3. 31	https://www.c hisou.go.jp/t iliki/tilikisai sei/080331/pl an/132a.pdf			H21. 3. 31
佐賀県	鳥栖市	鳥栖駅周辺まちづくり基本 計画策定事業	鳥栖市の区域の一部 (JR鳥橋駅周辺地区)	鳥植駅等の鉄道施設で分断されている中心市街地の東西の連携を図り、鳥植駅周辺地域の利便性向上中心市街地の活性化を図るためり、高橋駅周辺地域の利便性向上中心市街地の活性化を図るため、またのづくりの基本計画を策定する。計画の具体的な内容として、中心市街地の活性化、優別の活性化、優別の連携を視野に入れながら、鳥栖駅を中心とした公共空間連施策との連携を視野に入れながら、鳥栖駅を中心とした公共空間の整備方針や導入施設計画、公有地の利用計画を検討する。	地方創生推進交付金	第39回 H28. 8. 30	-	https://www.c hisou.gc.jp/t iki/tilkisai sei/dai39nint ei/plan/a626. pdf			R3. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定 日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	鳥植市	ふるさと・しごと創生推進 事業	鳥栖市の全域	島橋市、島橋市産業支援相談室(烏橋ビズ)、商工会議所、金融機関、島橋観光コンベンション協会、機パソナテック等が連携し、①島橋 高春観光コンベンション協会、機パソナテック等が連携し、①島橋 市産業支援相談室「鳥橋ビズ」の機能強化、②鳥橋ブレミアム・アウトレットシェ」定期開催による市内事業者の販促支援、③「さがんみらいテレワークセンター烏橋」と連携したの下級では、「活定支援事業に一体的に別4組み、地域における多様な「しごと」の創出や強化を図り、それらを支える「ひと」のつながりと活力のある「まち」をつくる。	地方創生推進交付金	第43回(2) H29. 5. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai43- 2nintei/plan/ a662.pdf			R4. 3. 31
佐賀県	鳥栖市	スタジアムリニューアルに よる魅力向上プロジェクト	鳥栖市の全域	サガン鳥栖のホームスタジアムであることをより強く実感できるよう、ベストアメニティスタジアムの支柱や外壁等の改修工事を行い、「まちのシンボルとしての瞬きを取り戻す」とともに、施設内にクラブの歴史やホームゲームの高橋圏に触れることのできるミュージア人機能を設けることで、スタジアムに新たな魅力を付加する。さらに、様々サガン鳥栖な異領事を上襲して来場者数の増加を図ることによって、本市への交流人口の拡大、サガン鳥栖な提気連の高揚、サガン鳥栖を通じたシビックフライドの顔成へと繋げていくものである。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第45回 H29. 11. 7	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai45nint ei/plan/a145. pdf			R2. 3. 31
佐賀県	佐賀県鳥栖市	"烏橘発"創生推進プロ ジェクト	佐賀県島栖市の全域	本市は市制施行から一貫して人口増を続けており、今後も増加が見込まれている。この要因は、九州陸上交通の要領である地理的優位性を背景とした企業進出に加えて、住取課整備が進んだことによる若年層の転入によるところが大きい、しかし、その発展は押来にわたって保証されているものとは言えないため、"鳥栖発"創生総合戦略に位置付ける安定した雇用の創出、定住・交流人口の拡大、結婚・出彦・子可ての希望の実現、安心で誰もが活躍できるまちづくりなどに向けた取組を通じて、「これからも選ばれつつける鳥栖市」を目指していく。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第55回(2) R2.3.31	R5. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tilikisai sei/dai67nint ei/plan/y1255 .pdf			R7. 3. 31
佐賀県	多久市	多久市『人・自然 環境創 出』再生計画	多久市の全域	本市は、県のほぼ中心で、周囲を山に囲まれ中央部を一級河川牛津川及びその支川に谷底平野と、なだらかな山地・丘陵部で構成され自然の水質な全日造として水池事業と、古代は、大坂では、地域市といるでは、大坂である。 中域 14年度 14年度 14年度 14年度 14年度 14年度 14年度 14年度	汚水処理施設整備交付金	第15回 H22. 3. 23	H23. 3. 25	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/110325/j an/52a.pdf			H27. 3. 31
佐賀県	多久市	次世代に継承できる快適な 水環境づくり多久	多久市の全域	本市は、県のほぼ中央で周囲を山に囲まれ中央を一級河川牛津川及びその谷底に沿って支川が合流し平野と、なだらかな丘陵部で構成され自然に恵まれた環境にある。市では、人と自然が共生できる環境づくりのため汚水処理施設を整備と進むできたが、汚水処理人口普及率は52%と低く、市街地における水質行満がいまだ大きな課題となっている。このため、汚水処理施設を構立の生き活用し特に市街地を効率的に整備し、生活環境の改善、では、大阪では、大阪では、大阪では、大阪では、大阪では、大阪では、大阪では、大		第31回 H27. 3. 27	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tilkisai sei/dai31nint ei/plan/a131. pdf			R2. 3. 31
佐賀県	多久市	まなびとアートを活かした住みたいまち多久の創生	多久市の全域	本市の魅力を市内外に伝え、シビックプライドを醸成するとともに、アートや起業など目的を持った移住者の増加を図ることで、イメージ・知名度を向上させ、私名の豊かが豊かと図る。人口の多い都市では埋もれてしまいがちな若者が、地方に移ることでもりたいことにチャレンジできる「みんなが主役」になれるまちづくりを目指す。	地方創生推進交付金	第39回 H28. 8. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tilikisai sei/dai39nint ei/plan/a627. pdf			H31. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定 日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更を認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	多久市	自然と共生〜安全で緑豊かな生活環境づくり計画	多久市の全域	公共下水道整備と浄化槽整備により汚水処理人口普及率の向上を図り、生活環境の改善及び農業用水の水質を改善する。あわせて農業集落排水能設の改築を一体的に整備することにより、施設の適切な維持管理を行うことで放流水質を維持する。のことにより、生活環境の改善及び最度品の品質向上や生産型の増大により、農業従事者所得の向上を図ることで農業の機関を目指すともに、定性事業がありソフト事業とあわせて取り組むことにより、市内への移住・定住の促進による地域活性化を目指す。	地方創生汚水処理施設整備推進交付金	第55回(1) R2.3.30	R5. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dal67nint ei/plan/y1256 .pdf			R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県多久市	多久市まち・ひと・しごと 創生推進計画	佐賀県多久市の全域		まち・ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第58回 R2. 11. 6	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai58nint ei/plan/a203. pdf			R7. 3. 31
佐賀県	伊万里市	美しい伊万里湾に抱かれた 快適な生活環境づくり計画	伊万里市の全域	伊万里市では公共下水道事業、農業集落排水事業、浄化槽の個人設置型補助事業を展開してきたが、平底16年度末の汚水処理人日常及率は57.6%はことまっている。万水処理施設(公共下水道事業及び浄化槽の個)設置型補助事業)のより一層の整備促進を行うとともに、伊万里湾では近くない。 万里湾の環保全、美化活動を推進することにより、伊万里湾をはじめとする伊万里市 の豊かな自然環境を保全しながら、快適な生活環境の創出を図る。	汚水処理施設整備交付金	第02回 H17. 11. 22	H21. 3. 27	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/090327/pl an/92a.pdf			H22. 3. 31
佐賀県	伊万里市	元気の出るひと集め活動 「ひと活」推進計画	伊万里市の全域	多様な企業の誘致により「しごと」をつくり、西九州自動車道の延伸とインターチェンジの開通を契機に、特産品を生かした「食」と「展」の魅力発信や市外在住者への移住・定住プロモーションを展開し、本市への「ひと」の流れを創出し、定住化を進める総合的な人集め活動「ひと活」を推進する。	地方創生推進交付金	第39回 H28. 8. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai39nint ei/plan/a628. pdf			R2. 3. 31
佐賀県	伊万里市	豊かな大地と海を生かした 波多津まちづくり計画	伊万里市の区域の一部(波多津町)	当事業は、住民主体のNPO法人が積極的に取り組むコミュニティ・ビジネスについて、事業継続に必要な収益を確保するための事業拡大を支援する「稼ぐ地域」づくりのモデルとなるものである。外部有拠者や地域おこし協力隊などを活用し、新しい人の流水を生み出すことはり、自立したまちづくり活動となることが期待され、波多津町モデルを他地区へと拡大することにより伊万里市の地方創生に大きく寄与するものとなる。	地方創生拠点整備交付金	第41回 H29. 2. 24	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai41nint ei/plan/a530. pdf			R3. 3. 31
佐賀県	伊万里市	伊万里の魅力発信!市民総 宣伝大使化計画	伊万里市の全域	本市の中心市街地に位置し、JRやMR、福岡市と結ぶ高速バスをは じめ市内路線パスやコミュニティバスなど交通の結節点であり文流拠 点となる伊万里駅ビルについて、集客につながる物販機能や情報発信 機能など、市民や観光客事が複合的に利用できる機能を大幅に付加し 軽力を増大させる改修工事を実施し、運営主体となる観光協会が、構 成団体である節工全議所やJA、料飲に報合などの各種はやや実等 との連携を図りながら、まちの賑わい創出事業を展開する拠点となる よう整備を実施する。	地方創生拠点整備交付金	第43回(2) H29.5.30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai43- 2nintei/plan/ a663.pdf			R4. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	伊万里市	人がいきいきと活躍する幸 せ実感のまちづくり	伊万里市の区域の一部(伊万里市における 公共下水道認可区域及び農業集落排水整備 完了区域(宿地区を除く)を除く区域)	地方創生汚水処理施設整備推進交付金により浄化槽の整備推進と農業 集落排水施設の改修を行うことで、地域的に農業用水としても利用さ れる公共用水域の水質保全を図るとともに、衛生的で都市的な生活環 域を整備 あることにより、若年層の農村部から転出削制や、市外か らの新規就農希望者など、定性しやすい環境整備が人口減少の抑制等 に合うである。 まる、の維持管理費の負担軽減および、浄化槽による汚水処理施設整 備区域の普及率を向上させることを目的とする。	地方創生汚水処理施設整備推進交付金	第55回(1) R2.3.30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai5501ni ntei/plan/a71 3.pdf	【軽微変更】 R5. 12. 15	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/2023keibi 05/plan/k35.p df	R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県伊万里市	伊万里市まち・ひと・しご と創生推進計画	佐賀県伊万里市の全域	本市の人口は、昭和30年代と比較し、30%以上も減少している。 このような状況の中、就職、子育て、教育などのライフステージにお いて、都市圏にはない地方ならではの魅力を高める環境の整備を図り なが、影体・定住を促進する施策に取り組んでいくこの計事をある。このため、人口減少が及ぼす様々な影響を最小限に抑え、人口が 減っても「まち」の活力機等、「ひと」の魅力向上、「は 減っても「まち」の活力機等、「ひと」の魅力向上、「ない の長い地方創生の取組を展開する。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第58回 R2. 11. 6	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai58nint ei/plan/a204. pdf			R7. 3. 31
佐賀県	政雄市	「泉都武雄」の生活環境の 改善と観光都市としてのイ メージアップ計画	武雄市の区域の一部 (武雄町、朝日町、橋 町、若木町、武内町、東川登町、西川登 町) (詳細は内閣府において閲覧に供する。)	本市は、佐賀県西部地域の中心都市であり、古来より「いで湯と陶 芸の里」として発展してきたため、リゾート地域の指定を受け観光保 養都市としてイメージアップを回り、「温泉と保養」のイメージを大 切に増ってきた。しかしながら、他の自治体に比べ売が損か返れが が急務となっている。そこで、市民社会の領生の維持・回止及びまか が急務となっている。そこで、市民社会の領生の維持・回止及びまか づくりの親点から、汚水処理施整整備交付金を活用し、地域の特性に 見合った計画的な整備を進め、「泉都武雄」の生活環境の改善と観光 都市として一層	汚水処理施設整備交付金	第01回(1) H17. 6. 17	H19. 3. 30	-			H22. 3. 31
佐賀県	武雄市	いで湯と陶芸の里にあふれる音楽のまちづくり	武雄市の全域	武雄市では地元の青少年育成の観点から吹奏楽を受する市民ジュニアウインドオーケストラの活動を選じて、子供たちの豊かな心や、文化芸術を受する心の育成を促進する。具体的には吹奏楽の専門家による技術指導を受けることにより、将来の香楽活動の基準となる技術の音楽活動の基準となる技術の音楽活動の表生となる技術の音楽活動を選じて住民同士の連帯感を高め、地域でるみで文化が育つまちづくりを目指す。子どもたちの指導者となる地域文化リーダーにはこの活動を通じ、これまで以上に吹奏楽の技術を研鎖することを目指す。	文化芸術による創造のまち支援事業 の活用	第01回(2) H17. 7. 19	H18. 3. 31	-			H19, 3, 31
佐賀県	政雄市	住みたいな、訪れたいよ 「泉都武雄」の地域再生計 画	武雄市の全域	本市は、佐賀県西部に地域の中心都市であり、古来より「いで湯と陶芸の里」として発展し、現在ではリゾート地域の指定を受け観光保養都市としてイメージアップを図っています。しかしながら、他の自治保に上ベラが対策が通れのる現かであり、快適な水の確保体系を衝伏に上へ持が対策が追称となっています。そこで、市民社会の衛生な機持・向上及びまちづくの観点が、汚水処理施整備を付金を活用し、地域の特性に見合った計画的な整備を進め、「泉都記越」の生活環境の改善と観光都市として一層のイメージアップを図ります。	汚水処理施設整備交付金	第27回 H26. 3. 28	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai27nint ei/plan/a11.p df			H31. 3. 31
佐賀県	佐賀県武雄市	~令和元年8月豪雨災害からの復興に向けて~人にやさしく心豊かに暮らせるまちづくり事業	佐賀県武雄市の全域	令和元年8月豪雨災害は本市に大きな被害をもたらすとともに、市全域において市民生活の質の低下や農業、 観光業等の産業に大きな影響を及ぼしている。被災された音様が一日も早く生活再建を果たし、農業や報光など地域産業の早期回復と更なる発展を目指し、災害に強い安全安心で書したりすいまうづくりを進め、人口減少や概形をの減少に歯止めをかけることを目標とし、定住促進や産業振興等に係る事業に取り組む。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	第54回 R1.11.8	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai54nint ei/plan/a013. pdf			R4. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定 日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県武雄市	武雄市まち・ひと・しごと 創生推進計画	佐賀県武雄市の全域	2015年の国勢調査では、50.147人とピーク時の約7割まで減少した。 国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、今後も減少傾向は続き、2040年には40.267人にまで減少すると見込まれている。 が市外へ流出していることが原因と考えられる。 たれらの課題に対応するため、1軽好、80月の10月で、若有これらの課題に対応するため、1軽好、80月の10月で、17年で、18日で、18日で、18日で、18日で、18日で、18日で、18日で、18日	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	第55回(2) R2.3.31	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai5502ni ntei/plan/b43 6.pdf			R7. 3. 31
佐賀県	鹿島市	肥前浜宿空き町家を活かし た移住定住保進プロジェクト	鹿島市の全域	人口減少や少子高齢化に伴い、空き家が増加している肥削浜宿の伝統的建造物群保存地区において、移住定性の施策として、まちなみの魅力にひかれ質の高い暮らしを求める移住者希望者や、地域のコミュニティや文化に理解の高いコアな原をクゲットとするため、単なる移住体験施設ではなく、地区の伝統的な建造物である茅葺の間家での生活空間を愛値し、地元形の法人に運営を発行することで、地域に報ざしたお試し移住を実施する。また、茅葉町屋を利用することで、周辺市町の同様の取組みとの差別化を図る。	地方創生拠点整備交付金	第43回(2) H29. 5. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tiikisai sei/dai43- 2nintei/plan/ a664.pdf			R4. 3. 31
佐賀県	佐賀県鹿島市	鹿島市まち・ひと・しごと 創生推進計画	佐賀県鹿島市の全域	本市においては、基幹産業である農漁業などの一次産業の停滞や郊外大型店による商店街の衰退など地域接済全体として低迷の状況にあり、中小零細企業は非常に厳しい経営環境にさらされ、やむなく都市圏に就職を必めるケースも少なくないなど、若者の転出を極力抑えるためのしことづくりが求められている。これらの課題に対応するため、基本機気(ものづく)をさらに勝き上げてしごとを生み出す、定住促進と交流人口の拡大など)を遂行していくことで、本市の地域活性化及びまちづくりの創生を図る。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	第58回 R2.11.6	R5. 11. 16	https://www.c hisou.go.jp/t liki/tiikisai sei/dai69nint ei/plan/y050. pdf			R7. 3. 31
佐賀県	小城市	小城市子育でオフィス実証事業	小城市の全域	中津駅の創造的機能強化として南口開設、駅南ロータリー・南北自由 通路等駅南口周辺整備のほか、子育で支援集合住宅の整備や交流核を もつ「まちの駅」ネットワークを活かした市民協働によるソフト事業 を行う。また、子育でオフィスを整備することで、乳切児の子供を持 つ母親の雇用機会の創出を図りつつ、子供の安全な居場所の確保がで きる。この事業は、女性の社会参加、得後間をの解消及が働き方なる の推進にもつながり、地元の金融機関や企業との連携による地域活性 化のほか、複数の事業連携による租乗効果も期待できる。	地方創生推進交付金	第47回 H30. 3. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisa isei/dai47nint ei/plan/a509. pdf			R3. 3. 31
佐賀県	小城市	高速道路ネットワークを活 かした小城市まち・ひとづ くり事業	小城市の全域	(1) 牛津拠点地区市街地活性化推進事業:地域住民や商業者が主体となって策定した基本構想を構想段階から実施段階へ具体的に始動させる。自発的なまちづくり活動をさらに活発化させ、市は全体の統括を行いながら共準するとともに、財政支援を含めて後押しする。(2) 高速道路ネットワークを活かした総合戦略推進事業・福岡地域戦能推進協業・NEXCの西日本・市の3 者が連携してになかった高速道路を起点とした魅力ある動線づくりと拠点づくり、それを活かした「豊かで活力ある地域づくり」に取り組む。	地方創生推進交付金	第51回 H31.3.29	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tiikisai sei/dai51nint ei/plan/a776. pdf			R4. 3. 31
佐賀県	佐賀県小城市	高速道路を起点とした観光 人口・交流人口拡大、地域 の担い手育成事業	佐賀県小城市の全域	観光客や来訪者に対し、地域の魅力を効果的に情報発信できる体制を 整えると共に、リビングラボの手法を用いてサイクルツーリズム等の 整力的なコンテンツ作りかももでなしの特別式光を行い、資源を発 合わせることで来勤者が市内を開進し、滞在時間が伸びるような仕組 みを作る。観光の力を活用した突流人口の関係人口の制、経済液及 効果の増大を図ることで、新規出店を使し、その店舗の魅力がまた交 流人口、関係人口、経済効果を増やすとした好循環を作り上げる。	地方創生推進タイプ	第59回 R3. 3. 30	R5. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t ilki/tilikisai sei/dai67nint ei/plan/y1257 .pdf			R6. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県小城市	温泉・スポーツ等を核とした小城市"交流人口拡大" 施設整備計画	佐賀県小城市の全域	アイル及び周辺施設を市民及びスポーツ・観光客の交流拠点として再整備するため、隣接する保健福祉センターを「ブールや天然温泉、クラブハウスの機能を有した保健福祉センター」にリニューアルし、牛津総合公園を体のエリア価値向上となる整備を行い機能途化を図る。クラブハウスとして機能させるため、公式大会が開催出来る要件を満たした人工を2回のサッカーグラウンドを整備する。また、他推進交付金事業等と連携・連動し、施設整備後に来訪する方へどのように消費行動を促すことが出来るかを模索・実践していく。	地方創生拠点整備交付金	第55回(1) R2.3.30	R4. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai63nint ei/plan/y721. pdf			R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県小城市	小城市まち・ひと・しごと 創生推進計画	佐賀県小城市の全域	保育の充実・青少年の健全育成を図る。地域を磨く小城づくりは、計	まち・ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第55回(2) R2.3.31	R6. 8. 16	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai7lnint ei/plan/y157. pdf			R7. 3. 31
佐賀県	嬉野市	「飲声が聞こえる」自然と 共生する安全で快適なまち づくり計画	嬉野市の全域	「較声が聞こえる」自然と共生する安全で快適なまちづくりを基本理念とし、次の世代に要な自然環境を携し、子どもたちが安心して水遊びできるような美しく快適なまちづくりを目標に汚水処理施設整備を促進し、公共用水域の水質保全及び生活環境の改善を図る。	汚水処理施設整備交付金	第18回 H23. 3. 25	H27. 3. 27	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai31nint ei/plan/y35.p df			H28. 3. 31
佐賀県	嫁野市	「誘う・魅せる・親しむ」 嬉野まちづくり計画	嬉野市の全域	縮野市は、佐賀県の南西部に位置し焼野温泉でも知られる温泉観光地 として栄えてきた。しかし、本市のヴォ火型地設整備事は県平ちより 低く、また、人口減少も類者な状況である。そこで「第5・熱せる 親しむ〕まちづくりを基本理念とし、汚水処理施設の整備促進を図る ことにより、汚水処理人に登み年の出た災公共用水域の 基より、住みやすいまちづくりを実現することにより、定住人口の確 保及び移住人口の増加を目指すものである。	地方創生汚水処理施設整備推進交付金	第38回 H28. 8. 2	R2. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai5501ni ntei/plan/y50 2.pdf			R4. 3. 31
佐賀県	嫁野市	コンパクトシティ・ブラ ス・ネットワーク計画	嬉野市の全域	人口が減少する中で持続可能なまちづくりを進めるため、都市機能の 集約や社会インフラの効率的な整備をするとともに、その周辺地域に ついても最便の生活圏を持続していくことが課題である。新幹線駅 新駅建設を中心とする魅力あるまちづくりによる市街地の活力回復、 駅周辺地域メットワーク化と図るため地域公共交通の再構築や駅前周 辺の産業振興にも重点においた取組をすすめる。	地方創生推進交付金	第39回 H28. 8. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai39nint ei/plan/a629. pdf			H31. 3. 31
佐賀県	嫁野市	婉野版DMOを核とした地域プランドづくり推進事業	培野市の全域	親光戦略に基づくマーケティング、一元的な情報発信・プロモーション、地域協実間の受事業にある連携等、「24野版 D M の」組織が中域を担う体制・運営支援等をはいり組んでいく。また、これらと並行して、各産業団体の基盤強化や自立に向けた「様ぐ力」を引き出す魅力アッププロジェクト事業及びローカルブランディング促進事業にも取り組んでいく。	地方創生推進交付金	第43回(2) H29. 5. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai43- 2nintei/plan/ a665.pdf			R2. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県蟾野市	嫁野市まち・ひと・しごと 創生推進計画	佐賀県嬉野市の全域	本市では、人口減少や少子高齢化が進行している。地域の人口減少や活力減退の構造的な課題を解決するためには、"しごと"が"ひと"を呼び、"ひと"が"しごと"を呼び込む好循環を確立し、その好循環を支え。"まち"が活力を取り展し、地域"全体を解かせ、人々が安心して生活を営み、希望を持って子どもを産み育てられる環境を削り出すことが求められている。本市の特性や資源を活かしながら、将来にわたって活力ある「雑野市」の実現を目指し、多様な地方創生の取組みを継続的かつ重点的に推進していく。	まち ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第56回 R2. 7. 3	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tilikisai sei/dai56nint ei/plan/a132. pdf			R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県姉野市	新たな交流拠点の誕生を契 機に取り組む未来技術を活 かした観光まちづくり事業	佐賀県嬉野市の全域	本地域再生計画においては、新幹線駅と済の駅、さらに地域拠点施設の同時開業によって誕生する新た文流拠点を契機に、未来後間、大変は大きなが、地域に、水水が高いで、銀光面での交流人口の拡大を固るとともに、交流人口の拡大だちたらず、ひど、の流れを活かした既存産の再生、新産薬の割出いた。 の流れを流かした既存産業の再生、新産薬の割出いよる雇用の維持・確保等を促し、人口減少が進む地方の人口流出の抑止、流入拡大を目指すものである。	地方創生推進タイプ	第63回 R4.3.30	R6. 3. 28	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai70nint ei/plan/y1046 .pdf			R9. 3. 31
佐賀県	佐賀県雑野市	スポーツフューチャーセン ターによる女性が輝くまち づくり推進計画	佐賀県雑野市の全域	本市の20~39歳女性の減少率は、将来人口推計において、県内他市町と比較し高い見込みとなっている。そのため女子野球選手をはじめ、スポーツで活躍する女性ためがでつき得りながら、「スポーツフューチャーセンター」としてあらゆるステークホルダーが一堂に会上来来志向の対話によるアイディが創出の場を設けることで、女性が住んでみたい・女性が訪れてみたいまちづくりを実現し、女性の人口減少率の改善を目指す。	地方創生推進タイプ	第65回 R4. 8. 31	R6. 3. 28	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai70nint ei/plan/y1045 .pdf			R7. 3. 31
佐賀県	神鸠市	「自然と歴史と人が輝く未 来都市」再生計画	神埼市の全域	本市では水資源を活用した第一次産業が基幹産業となっており、国の名跡や史跡等、文化遺産に恵まれ、遺歩百選の認定を受けた地域資源豊かなまちである。しかし、汚外処理人口普及率が38.8%(日16年度)上に伴う生活維状の向上に伴う生活維抹の向にはり、近日の水質汚濁が進行している。この結果、歴史的建造物や豊か水質汚濁が進行している。この結果、歴史的建造物や豊かなる地域環境へ必要が懸念されている。このため本別画で汚水処理施設を登備して快適な住環境の確保と公共用水域の水質保全を図る。また、行政と地域住民が一体となり、恵まれた自然の再生と居住環境の	汚水処理施設整備交付金	第03回 H18. 3. 31	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai3ninte i/122toke.pdf			H22. 3. 31
佐賀県	神鸠市	自然と歴史と人が輝く未来都市計画	神埼市の全域	神塘市は、国土庁「水の里」、国の名勝「九年庵」や国の史跡「吉 野ヶ田歴史公園」などの歴史及び女化遺産に恵居れている。また、遊 労石選の認定を受け、種々のテーキング的課件され、各地より多く の方が訪れている。このような自然と歴史を次世代に継承し優しくす こしやすいまちづくりのため、汚火処理施設整備交付金を活用し、健 康で快適な住環境の確保と公共用水域の水質保全を図る。	汚水処理施設整備交付金	第15回 H22. 3. 23	-	https://www.c hisou.go.jp/ik/ iki/tilik/tilik/ iki/tilik/tilik/tilik/ iki/tilik/t			H27. 3. 31
佐賀県	神境市	「自然と歴史と人々が光輝 〈都市」再生計画	神埼市の全域	本市では水資源を活用した第一次産業が基幹産業となっており、史 跡、文化遺産に恵まれ、遊歩百選の認定を受けた地域資源豊かなまち である。しかし、汚水処理人口音を率が68.4 4%(H25年度末) 住低く、未整価地区においては、近年の生活様式の点しに伴う生活指 排水の地加により河川等の水製汚剤が進行している。このため本計画 で汚水処理成と数を整備して機合な保護機と公共用水域の水資 で方水処理のこの上に外域と保護の 全を図る。また、行政と地域住民が一体となり、恵まれた自然の再生 と既性環境の月上に努め、地域に暮らす人々が活き活きと光輝 くりを目指す。	汚水処理施設整備交付金	第31回 H27. 3. 27	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tilikisai sei/dai31nint ei/plan/a132. pdf	【軽微変更】 H30.10.1	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/2018hendo /keibi/342.pd	R2. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定 日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	神境市	王仁博士顕彰公園施設整備 事業	神埼市の全域	神場市竹原地区に「王仁天満宮」と刻まれた石祠が安置されている。本市では百済から日本へ論語と干学文を伝えた、日本の歴史書「記記」にも登場する王仁博士の歴史遺産(地域資源)として従え、古代より繋がる日本と韓国の歴史中マンを感じることができる観光施設として王仁博士顕彰公園を整備する。	地方創生拠点整備交付金	第41回 H29. 2. 24	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai4lnint ei/plan/a531. pdf			R3. 3. 31
佐賀県	神境市	幸せつなごうかんざき再生 計画	神埼市の全域	汚水処理施設の未整備地区における公共下水道汚水枝線面整備事業の計画的な実施と、それに併せた浄化センターの増設、公共下水道整備区域外の地域における市町村設産型の浄化槽設置整備事業を計画的に実施することで、環境保全及び居住環境自上を図り、市内への定住の進に繋げる。また、マンホール蓋デザイン商品による下水道PRにより接縁率の向上を図る。 さらに、地域一体となっての河川及び水路の清掃活動等を通して、住民の生活排水対策の必要性への認知度の向上を目指す。	地方創生汚水処理施設整備推進交付 金	第55回(1) R2.3.30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai5501ni ntei/plan/a71 5.pdf	【軽微変更】 R4. 4. i	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/2022keibi 01/plan/ki43. pdf	R5. 3. 31
佐賀県	佐賀県神埼市	神培市まち・ひと・しごと 創生推進計画	佐賀県神埼市の全域	本市の人口・生産年齢人口は共に減少傾向であり、人口減少を契機に、「人口減少が地域経済の縮小を呼び、地域経済の縮小が人口減少を加速させる」負のスパイラル・悪傷環の連鎖)に陥るリスクが高い。そのため、人口減少を克服し、地間とを成し遂げるため「神崎市人口ビジョン」を基に、「駆力ある産業・職場づくりのまち神崎」「十一大と歴史がおりなすまり神崎」「十一大の基でからなりない。「人と歴史がよりなすまり神崎」「十一大の基では、「人と歴史が成なくまち神崎」「人と地域が終了なまち神崎」の4つの基本目標として定め、具体施策に取り組んでいく。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	第58回 R2.11.6	-	https://www.c hisou.gc.jp/t iki/tikisai sei/dai58nint ei/plan/a206. pdf			R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県神埼市	未来へつなごう水の郷かん ざき再生計画	佐賀県神埼市の全域	本市は恵まれた水資源を有する自然豊かな地域であるが、家庭等からの生活接水の増大が原因で河川等の水質汚濁が進んでいる。また、住環境の整備の遅れが移住・定住の支頭となり、市内人口の減少が喫緊の課題となっている。そこで、行政と地様住民が一体となり、公共下水道と浄化槽を一体的に整備することで、地域に署らす人々がみんなで支え合い、誇りと実顔あぶれるまちづくりを目指し、快適な住環境の循環と公共用水域の水質保全を図ることで、市内への定住促進に繋げる。	地方創生汚水処理施設整備推進交付金	第67回 R5. 3. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/f iki/tiikisai sei/dai67nint ei/plan/a0519 .pdf			R8. 3. 31
佐賀県	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町	吉野ヶ里町トム・ソーヤの森 リニューアル・リブラン ディングブロジェクト	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町の全域	吉野ヶ里町の観光入込客数は120万人前後で推移しているが、その6割は吉野ヶ里歴史公園の来場者であり、温浴施設、道の駅への観光客も多いものの、線・面的な広がりに欠けているため、整備後約25年を軽過し、老朽化が著しい森林レクリエーション施設「トン・クマの直」をリニューアルし、子どもから大人まで楽しめるアウトドアパークとして複合的なアクティビディを整備することによって、新たな層の観光客を呼び込み、近隣観光施設との共同プロモーションにより、地域への波及効果をより一層高め、観光による地方創生を図る。	地方創生拠点整備交付金	第53回 R1. 8. 23	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tikisai sei/dai53nint ei/plan/a099. pdf			R6. 3. 31
佐賀県	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町	吉野ヶ里町まち・ひと・し ごと創生推進計画	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町の全域	佐賀県東部に位置する吉野ヶ里町は、JR吉野ヶ里公園駅、長崎自動車道東脊振ICを有する交通の要衝であり、利便性の高い立地であるという特性を活かし、基幹産業である農業のほか、企業誘致による雇用の確保を、製光による活力のあるまちくりを進め、人口も増加側向であったものが、近年では自然増減が、社会増減ともに減少傾向となり、生産不利人口の減少と環境・人材資源」に磨るできるかけれ、まち・ひと・しことづくりを強力に推進し、「快適ふるさと吉野ヶ里」を目指す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	第58回 R2. 11. 6	R4. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tilkisai sei/dai63nint ei/plan/y722. pdf			2022年1月に 申請した地域 再生計画の変 更の認定の日

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町	第2期吉野ヶ里町まち・ひと・しごと創生推進計画	佐賀県神埼郡吉野ヶ里町の全域	佐賀県東部に位置する吉野ヶ里町は、JR吉野ヶ里公園駅、長崎自助 車道車等機 ICを有する交通の要場であり、利便性の高い立地である という特性を活かし、基幹産業である農業のほか、企業誘致による最 内の確保や、観光による活力のあるまちづくりを進め、人口も増加を 同であったものが、近年では自然性態、社会増減ともに減少傾向とな り、生産年為人口の減少を高齢化が進行すると考えられるため、当 にある「自然環境・歴史資源・人村資源」に磨きをかけ、まち・ひ と・しごとづくりを強力に推進し、「快適ふるさと吉野ヶ里」を目指 す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第63回 R4. 3. 31	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai63nint ei/plan/c151. pdf			R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県三養基郡基山町	多世代希望のまち基山プロ ジェクト	佐賀県三養基郡基山町の全域	基山町の総入口は2000年をピークに減少に転じている。そこで都市圏在住のアクティブシニアや子育で、著者世代の移住定住を促進する協策を実施するとともに、町内在住の高齢者世帯に対しては、町内中の部への住み替えを推進し、アクティブシニアへ活躍の場を提供し生さがいづくりの創出を図りながら多世代流を目指し、さらに子可て環境充実のための施策を一体的に実施することで、多世代にわたって希望を感じるまちづくりの好情環を図る。	地方創生推進交付金	第39回 H28. 8. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai39nint ei/plan/a630. pdf			R2. 3. 31
佐賀県	佐賀県三養基郡基山町	多世代交流拠点整備プロ ジェクト	佐賀県三養基郡基山町の全域	基山町の合計特殊出生率(H20~H24)は1.25と低く、今後高齢化が急激に進行することが予想される。そのため、既存の福祉施設「老人節の家」を全面改修し、多世代の交流拠点として整備することで、各世代の孤立化を防止し、世代間交流準点として数値なることで、各世代の孤立化を防止し、世代間交流事業の契線となる取組を促進する。そして、誰もが活躍できるまちづくりの拠点として、民俗芸能、地域文化の継承を図り、まちの活力と人財の創生をめざす。	地方創生拠点整備交付金	第41回 H29. 2. 24	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai41nint ei/plan/a532. pdf			R3. 3. 31
佐賀県	佐賀県三養基郡基山町	きやまRESASデジタル アカデミー事業	佐賀県三養基郡基山町の全域	基山町では平成28年4月に基山町立図書館を新設し、多世代が集うアカデミックサロンとして活用し、地域情報機点かつ交流機点としての機能の充実を目指している。地方制度実現に向けて提供されるRES AG(地域経済分析システム)にて、ビッケデータを活用した情報の収集・地域経題を分析、解決のための方策を町民が提案する機会を割出し、地域住民のスキルの向上を図る。また! T活用人特育成を促進するなど、創業者支援、地域経済の活性化を見据えた魅力ある町として、若者の定住促進を図るとともに移住者の定住促進を目指す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第42回 H29. 3. 28	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tilikia isei/dai42nint ei/plan/a155, pdf			R2. 3. 31
佐賀県	佐賀県三養基郡基山町	基山ダブルジピエ活用プロ ジェクト	佐賀県三養基郡基山町の全域	基山町では農家の高齢化と後継者不足に伴い、耕作放棄地の拡大防止対策へ島骸による農作物の被害対策が喫緊の課題となっている。既に実施している耕作放棄地解消のためのエミューの飼育や農作物被害対策のためのインシの・捕獲等の取扱のたに、それらの肉等を「ダブルンビエ」として利活用する連携体制を構築する。駆除・飼育からと者・捕殺の後、食肉処理を経て、一般消費者・観光客へ精肉の提供を行い、また町内飲食店等と連携した新しいメニューの開発など地域産業養興と観光振興による広範な地域活性化を目指す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第42回 H29. 3. 28	H29. 11. 7	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai45nint ei/plan/y111. pdf			R2. 3. 31
佐賀県	佐賀県三養基郡基山町	基山草スキー再生プロジェ クト	佐賀県三養基郡基山町の全域	基山町には、古代史に書かれた日本最古の朝鮮式山城「基肄城」を有する基山(きざん)があり、基山町史には、九州随一のローンスキー場と記されている。しかし、歴史と観光名所として知られた基山・基肄城・基山写入中場も近年では訪れる人が激減しており、折角の質源が有効に生かされていない状況である。昨年の基肄城委造1350年事実の一環として行った「草守基肄(くさすきい)大会」では、昔を知る人から懐かしさとともに再興を求める声が多かった。そこで、「草守基肄性(テ大会」を開催を通じ草スキーの再興を図る。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事 薬に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第42回 H29. 3. 28	-	https://www.c hisou.go.jp/iki/stai iiki/tiliki/stai sei/dai42nint ei/plan/a156. pdf			R2. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定 日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県三養基郡基山町	基山町合宿所整備プロジェクト	佐賀県三養基郡基山町の全域	基山町のアクセスの良さを活かし、町内の体育施設及び文化施設では、地域住民のスポーツ振興や健康増進の取組みはもとより、様々なスポーツ獲目の九州大会等が開催されるなど広域的な利用が進んでいる。一方で基山町を通過点から交流機にすることを目指して、訪れた参加者等が町内に滞在し、地元文化に触れ、交流し、地元の食を味わうなど、町内に宿り取食とを海便してもらうため、町内に宿り機能を備えた合宿所を整備し、まちのスポーツ振興とともに町民総意のおもてなし体制の構築やまちの活性化を図る。	まち、ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第42回 H29.3.28	H29. 11. 7	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai45nint ei/plan/y110. pdf			R2. 3. 31
佐賀県	佐賀県三養基郡基山町	基山町プランド化推進事業 ~小さくでもキラリと光る 町へ~	佐賀県三養基郡基山町の全域	基山町は、福岡県に隣接する佐賀県の東の玄関ロで、非常に立地に恵まれており、九州内交通の基幹となる国道3号や沢鹿児島本線、高速パス停など九州の陸上交通の要衝地である。しかしながら、町の印象が弱く、特色が少ないということもあり、人口減少が続いている。そのため、町のイメージづくり、ブランド化が課題となっている。そのため、本町で可能性が出てきている取り組みにブラッシュアップをかけて、ブランドの確立により小さくてもキラリと光る町づくりを目指す。	地方創生推進交付金	第43回(2) H29. 5. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai43- 2nintei/plan/ a667.pdf			R2. 3. 31
佐賀県	佐賀県三養基郡基山町	宿泊機能のネットワーク化 に向けた拠点施設の整備ブ ロジェクト	佐賀県三養基郡基山町の全域	基山町は県内屈指の文化施設、体育施設を有しており、立地的な利便性を活かして、文化、スポーツ、観光の取り組みを行い、交流人口の増加を図っているが、町内には宿泊施設が無いために来訪者の滞在時間をのはせず、経済効果を生み出せない状況にある。今回、多様な石油に一ズに応えるため、基山町宿泊研修センター(仮称)を建設し、当該施設を拠点に宿泊研修サービスの安定供給を図るネットワークを構築と、発生型文化・スポーツの振興とともに農業、両業、サービス業や観光業との一体的な地域経済効果の向上を目指す。	地方創生拠点整備交付金	第43回(2) H29. 5. 30	H29. 11. 7	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai45nint ei/plan/y112. pdf			R4. 3. 31
佐賀県	佐賀県三養基郡基山町	町のハローワーク機能向上 ブロジェクト〜「食」の拠 点づくりで雇用創造〜	佐賀県三寮基郡基山町の全域	基山町は、労働人口の流出や高齢化等による労働者不足が顕著となっており、若い世代の人材確保のため、新たな産業分野の育成が必要である。町内企業への若者の就職を促進するため、食品産業を重点分野に設定し、地域の関係機関やハローワーク島格と連携して、地元事者と地域資源を繋ぐ役割を担う人材育成に取組み、地域資源活用セミナー等の事業を実施し、屋田の割出を目指す。また町、商工会、地元金融機関で構成する基山町地域属用制造協議会を受け皿として、地元の商工業者や農業者への波及を図る。	实践型地域雇用創造事業	第44回 H29. 6. 27	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai44ni ei/plan/a061. pdf			R2. 3. 31
佐賀県	佐賀県三養基郡基山町	基山スマートウェルネス事 業〜コンパクトに暮らそう 健幸のまち〜	佐賀県三養基郡基山町の全域	基山町では、昭和30~40年代の大規模住宅開発により転入した住民の高齢化が一斉に進み、特に一人暮らしの高齢者世帯の増加が課題であり、地域住民の健康増進と加立化の防止や手躍の場で割りつない。このようななが地域住民全体の健康増進を図りつつときのための機能がコンパクトに集約された町の中心市街地を有効に活用し人々がまちなか、出かけるための関機づけや地域住民が集うづくりと、多世代の交流をとおして人と人とのコミュニティを再生することを通して、健康長寿社会(一健幸のまちづくり)の実現を図る。	地方創生推進交付金	第47回 H30. 3. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai47nit ei/plan/a510. pdf			R3. 3. 31
佐賀県	佐賀県三養基郡基山町	基山町版ハローワークと連携した子育で就労支援施設 「基山・子子本統(仮 ・ 本・京都・ ・ 本・京都・ ・ 本・京都・ ・ 本・ ・ 本・ ・ 本・ ・ 本・ ・ 本・ ・ 本・ ・ 本・ ・	佐賀県三養基郡基山町の全域	地域の子育で世代の働く力を引出し、その力を事業者の生産性革命に 繋げるため、誰もが気軽に訪れることができる子育で就労支援施設 「基山っ子未来館(仮称)」を整備する。基山っ子未来館では、基山 町版ハローワーク制度と連携した就労支援やマッチングを展開し、中 シール・小規模事業者等が主体となった就労セミナーや復職研修な どを実施する。ひとり報や母親でのスキルアップや多様な働き方、新 頻創業を推進し、雇用側出税主産額の向上、地域往民の所得向上や生 活の安定を図りワークライフバランスの向上を目指す。	地方創生拠点整備交付金	第49回 H30. 8. 31	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai49nint ei/plan/a114. pdf			R5. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県三養基郡基山町	歴史・伝統文化資源を活用した体験型サービス&地域の担い手創出事業へ特別なの担い手創出事業へ特別な場合の投い方式を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	佐賀県三養基郡基山町の全域	基山町は、地勢にも恵まれ豊富な地域資源があるにもかかわらず、それらが十分に周知され活用されていないため、素通りの町としての扱いしか受けていない。この事業で、町と協力して魅力を発信する意欲がある神社仏閣の関係者や活性化と図るためグループ化の動きがある基山町の職人らが連携して「基山町伝統文化おもてなし協議会、仮称)」を設し、当該協議会が東北役といる基山町の歴史や伝統文化を体験型集客サービスとして、体験ツアーを企画するなど、新たな集客サービスを自らが創出していく仕組みを構築する。	地方創生推進交付金	第49回 H30. 8. 31	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai49nint ei/plan/a115. pdf			R3. 3. 31
佐賀県	佐賀県三養基郡基山町	基山町子育で支援施設整備 プロジェクト	佐賀県三巻基郡基山町の全域	子育て世代の生活実態や様々なニーズを十分に踏まえて、多様な保育サービスを充実させるための病後児保育施設の建設を行い、病気の治療中又は回復期にあり、集団保存体度基金の保育が困難な児童企一時的に預かり、児童の健全な育成を図ることで、母親子自立性に対する就労支援や就労後の支援を行い、所得の向上や生活の安定を図る。また、妊娠から子育て期の問題に対応する総合相談窓にして、町内の子育て支援施設と連携し、子育で世代が出産や育児に希望が持てる環境を一体的に整備し、出生数減少に歯止めをかけることを目的とする。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第52回 R1. 7. 9	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai52nint ei/plan/a012. pdf			R4. 3. 31
佐賀県	佐賀県三養基郡基山町	基山町まち・ひと・しごと 創生推進計画	佐賀県三巻基郡基山町の全域	人口減少・少子高齢化が進行すると、地域経済が縮小し地域が衰退していくという事態が懸念される。これらの課題に対応するため、今後も、若年際の定性推進を図るとともに、子育て・若者世代の町内への転入を促進しまた、高齢者が健康で仕みよいまちづくりを推進していくことで、人口減少に歯止めをかける。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	第55回(2) R2. 3. 31	R6. 3. 28	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai7Onint ei/plan/y1047 .pdf			R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県三養基郡上峰町	DMの推進による稼ぐ観光 商品づくりと地域の魅力向 上・発信	佐賀県三養基郡上峰町の全域	DMO候補法人「(一社)起立工商協会」の推進を図りながら、魅力的な体験受戦光商品の造成・販売ために新事また取り組む事業者の支援等を行う。また、戦光商販売の基準となる観光施設や街なか空間の整備により、交流人口の増大、町内での人の滞留や循環を目指す。それらのプロモーションにおいては、町のふるさと熱投事業において構築・蓄積された事業者ネットワークやデジタルマーケティングのノウハウを移転・活用することで、観光及び関連産業の振興を図る。	地方創生推進交付金	第47回 H30. 3. 30	R2. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai5501ni ntei/plan/y50 3.pdf			R3. 3. 31
佐賀県	佐賀県三養基郡上峰町	上峰町まち・ひと・しごと 創生寄附活用計画	佐賀県三養基郡上峰町の全域	本町の総人口は、1980年の6,700人から2005年には9,000人を超えるところまで、順調に増加してきた。しかしながら2005年から2010年にかけての人口増加は明らかに鈍化しており、今後本格的な人口減少明に入ることが考えられる。人口減少は、労働人口の減少、地域経済の領小だけでなく、地域社会の様々な基盤の維持を困避とすることが予想される。これの課題に対応するため、本町におけるまち・ひと・しごとの創生に向け、4つの基本目標を設定し、人口減少の抑制と交流・関係人口の増加につなげる。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	第58回 R2. 11. 6	R3. 7. 8	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai60nint ei/plan/y061. pdf			2021年5月に 申請した地域 再生計画の更 更の認定の日
佐賀県	佐賀県三養基郡上峰町	上峰町まち・ひと・しごと創生推進計画	佐賀県三養基郡上峰町の全域	本町の総人口は、1980年の6、700人から2005年には9、000人を超えるところまで、順調に増加してきた。しかしながら2005年から2010年にかけての人口増加は明らかに軽化しており、今後本格的な人口減少明に入ることが考えられる。人口減少は、労働人口の減少、地域経済の領小だけでなく、地域社会の様々な基盤の維持を困避とすることが予想される。これらの課題に対応するため、本町におけるまち・ひと・しごとの創生に向け、4つの基本目標を設定し、人口減少の抑制と交流・関係人口の増加につなげる。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第60回 R3. 7. 9	-	https://www.c hisou.gc.jp/t iki/tlikisai sei/dai60nint ei/plan/a072. pdf			R7. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県上峰町	「為朝伝説」を活用した観 光資源の振り起こし磨き上 け計画	佐賀県上崎町の全域	本町は、人口1万人に満たず、面積も12.8 km/と佐賀県でも2番目に小さい町であり、近年大型商業施設の開店等によりこれというに大陸色がない状態となっている。その状況を打破するため、両内に伝説が残る「源為朝」を活用した地域プランディングを行い、源為朝屋事業を開山県の株太郎伝説のような「観光シンボル」としていくための関連事業を行う。そうすることにより、町の人口増加、交流人口の増加、町民の地元に対する愛着の増加、雇用促進、町の賑わい創出を図る。	地方創生推進タイプ	第65回 R4. 8. 31	R5. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai67nint ei/plan/y1260 .pdf			R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県上峰町	道の駅「かみみね 為朝市場 (仮称)」地域振興施設整 備事業	佐賀県上峰町の全域	上峰町の基幹産業である農業においては、後継者や担い手不足が深刻 化しており、農業生産力の低下や荒廃農地の増加などの問題が生じて いる。地域展興施設「道の駅」を整備することで、販路の確保と拡大 を促進するとともに、6次産業化など付加価値の高い商品の創出を推進 し、これらの施設と取相を農業振興のブラットフォームとして一体的 に整備して関係機関と連携して効果的に適用することで、本町農本 抱える課題解決と地域経済活性化、住民の利便性向上に寄与するもの である。	地方創生拠点整備タイプ	第68回 R5. 8. 17	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai68nint ei/plan/a049. pdf			R10. 3. 31
佐賀県	みやき町	「住んでよかったみやき 町」プロジェクト〜ふるさ と水環境・住環境再生計画	佐賀県三養基郡みやき町の全域		地方創生汚水処理施設整備推進交付 金	第38回 H28. 8. 2	R2. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai5501ni ntei/plan/y50 4.pdf			R5. 3. 31
佐賀県	佐賀県三養基郡みやき町	健幸長寿のまち日本一をめ ざす。みやき版CGR Cプロ ジェクト〜メディカルコ ミューティセンターを基軸 とした生涯活躍のまちの形成〜	佐賀県三養基郡みやき町の全域	町は、昨年9月に「健幸長寿のまち」宣言を行っており、さまざまな健康関連事業を展開することにより、大都市に住む富裕高齢者に対し、安心で生涯活躍できるまちであることを材料にPRし、移住促進に繋げていく。将来的には、健康増進施設およびサービス付き高齢者向け住宅を含む施設として、メディカルコミュニティセンターをPFI方式に同社の関する。PFI方式に関しては、みやき町は先進地であり、既に同方式にてて建設する。PFI方式に関しては、みやき町は先進地であり、既に同方式にて可當住宅を5棟107戸供用開始しており、ほぼ満室の状況となっている。このノウハウを活用し、民間企業の積極的誘致を促す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第38回 H28. 8. 2	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tikisai sei/dai38nint ei/plan/a084. pdf			R2. 3. 31
佐賀県	佐賀県三養基郡みやき町	健幸長寿のまちづくりと農 業プログラムの複合事業に よる定住促進プロジェクト	佐賀県三養基郡みやき町の全域	町は、昨年9月に「健幸長寿のまち」宣言を行っており、さまざまな健康関連事業を展開することにより、大都市に住む富裕高齢者に対し、安心で生涯活躍できるまちであることを材料にPRし、移住促進に繋げていく。将来的には、健康増進施設およびサービス付き高齢者向け住宅を含む施設として、メディカルコミュニティセンターをPFI方式に同社のでは、みやき町北条進地であり、既に同方式にては貯りする。PFI方式に関しては、みやき町北条進地であり、既に同方式にて丁雪管住宅を5棟107戸供用開始しており、ほぼ満室の状況となっている。このノウハウを活用し、民間企業の積極的誘致を促す。	地方創生推進交付金	第39回 H28. 8. 30	H29. 6. 27	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai44nint ei/plan/y056. pdf			R3. 3. 31
佐賀県	佐賀県三養基郡みやき町	みやき町「まち・ひと・し ごと・健幸長寿のまち」実 現プロジェクト	佐賀県三養基郡みやき町の全域	本町の課題である人口減少問題、農業極風問題、高齢者福祉問題に関して、「まち・ひと・しごと例生」の視点を重視しつつ、統合医療複合施設を核とした健幸長寿施策、快適なくらした過空したコンパクトシティ形成事業、ほび書用した新農業展開施策、スポーツ振興のまちづくりを定住・しごと作りに繋げた地方倒生事業、景観の保全・活用を図り移住促進を担う事業、地方例と300を往推波する事業の計7事業を切り口とした地方創生事業を展開し、本町にしかできない地域活性化を図る。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第55回(2) R2. 3. 31	-	https://www.c hisou.gc.jp/t iki/tlikisai sei/dai5502ni ntei/plan/b43 9.pdf			R7. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定 日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県みやき町	定住促進の架け橋となるみ やき町ふるさと再生プロ ジェクト	佐賀県みやき町の全域	町の主要方針である「住んでよかったみやき町」の実現に向けて努めているものの、将来人口の推計は大幅な減少傾向を示している。特に、本町南部にある三根地区を中心に住民の高齢化は顕著となっており、汚水処理施設の未整備であることも側別宅地開発の服害要素の一つとなっている。こうした背景より、町の主要方針の実現を目指して生活排水等の処理施設を一体的に整備することを推進する。この生活環境の改善を通じて、定住促進の架け橋を実現できるよう更なる地域の再生を図るものである。	地方創生汚水処理施設整備推進交付 金	第67回 R5.3.30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai67nint ei/plan/a0520 .pdf			R10. 3. 31
佐賀県	玄海町	ホタル飛び交う清流の里再 生計画	佐賀県東松浦郡玄海町の全域	玄海町では、平成7年実施の「玄海のまちづくりのための住民アンケート」をベースに、住民が望む町の祠来像「自然に恵まれた静かで住みよい町」「生活環境を整備と大美しい町、19日指している。その一環として、生活環境の整備と大美しい町、が買保室目的とする方水処理施設整備を実施してきた。しかし、近年、水質汚濁になる漁業等への影響もることにより、主要河川の清流の再生と湾内の浄化を促進し、定住保仲の改善と納涼ホタル祭りに取り組むことにより、活力ある地域の再生	汚水処理施設整備交付金	第01回(1) H17. 6. 17	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/kouzou2/ kouhyou/05061 7/dail/333tok e.pdf			H22. 3. 31
佐賀県	佐賀県東松浦郡玄海町	玄海町まち・ひと・しごと 創生推進計画	佐賀県東松浦郡玄海町の全域	本町では、平成7 (1995) 年以降人口減少が始まり、少子高齢化も進行している。この傾向が続けば、自治の基本組織である行政区などによっては、生活環境等の維持、保全が困難になるなど、生活に様々に問題が生じる恐れがある。さらに、生産年齢人口(15~64歳) も一貫して減少傾向あり、前の産薬や持続が必ぶまれる。これらの課題に対応するため、人口減少に歯止めをかけ、将来的に人口増社会を展望するとともに、地域の活性化を実現する取組を行っていく。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第58回 R2.11.6	R5. 8. 17	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai68nint ei/plan/y129. pdf			R7. 3. 31
佐賀県	有田町	やすらぎに満ちた快適な生 活環境づくり計画	佐賀県西松浦郡有田町の全域	本町は、佐賀県の西部に位置し、美しい景観を誇る田園地帯や県立 公園に指定されている黒髪連山など豊かな自然に恵まれ、陶磁器産業 からの生活排水が増大し、河川や産業用水路の水質汚濁が進行している ることから、ホタルやメダカ等の生物が激進した他、窓水期に於ける 急性物への影響が懸念されている。このため、汚水処理施設整備安付 会を活用し、公共下水道及が浄に着つ一体的な整備を促進すること て、地域の水質改善を図るとともに、有田川の清流を再生し、地域の メージアップを図ることで当地域への来訪者を増加させ、陶磁器の まち有田の活性化に繋げるものとする。	汚水処理施設整備交付金	第03回 H18. 3. 31	H19. 3. 30	-			H23. 3. 31
佐賀県	有田町	伝統産業有田焼と有田の食づくりの振興を通じた雇用 拡大計画	佐賀県西松浦郡有田町の全域	有田焼生産額は最盛期の1/3に減り、窯元の従業員も半分に減少するなど、今日の有田焼を取り巻、環境は伝統産業存続の危機感さえ 濡っている。対策として、有田焼産業に携わる企業の人材力を向上させて有田焼の需要を拡大させ、を使いたの雇用を拡大させる必要がある。 その方策として、地域雇用制造推進事業を活用して、生産技術者や商人の養成をはじめ、市場動向に合わせて商品開発のできる産地基盤を再整備して地域の雇用機会の増大に努める。	地域雇用創造推進事業	第13回(1) H21. 6. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tiikisai sei/dai13nint ei/plan/23a.p df			H24. 3. 31
佐賀県	有田町	安心・安全なやすらぎに満 ちたまちづくり計画	佐賀県西松浦郡有田町の全域	有田町は、美しい景観を誇る田園地帯や黒髪連山など変化に富む豊かな自然に恵まれた温暖な地域であり、この美しい自然を守るために、町内を流れる有田川やその支流の水質汚濁を防ぐことが必要である。 河川の水質汚濁を防止し、安心・安全なやすらぎに満ちた快適な環境づくりを推進するため、汚水処理接診整備交付金を活用して公共下水道及び浄化槽を一体的に整備するとともに、町民の環境美化に対する意識の高揚を促し、河川の水質改善を図る。	汚水処理施設整備交付金	第18回 H23.3.25	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tiikisai sei/dail&nint ei/plan/85a.p df			H28. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定 日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	有田町	有田町ひとがつながる安全・安心な地域づくり計画	佐賀県西松浦郡有田町の全域	生活様式の変化による生活排水の増と人口減に伴う高齢化による接続 率の伸び悩みという課題がある。その結果、河川の水質の悪化や未接 接世帯の増という状況であり、水質改善や汚水処理施設への接続の推 進か急務である。また、有間内傷所は元かても有数の規光地であり 観光人口の増が予測されるが、間頗高して仮設トイレの苦情が多と 、汚水処理を改善させ、併せて空 家対策事業で定住促進に努め、生活の利便性を向上させる事業等に取 組み、定住人口の減少に歯止めをかける。	地方創生汚水処理施設整備推進交付金	第38回 H28. 8. 2	R2. 3. 30	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai5501ni ntei/plan/y50 5.pdf			R5. 3. 31
佐賀県	佐賀県西松浦郡有田町	ありた「半農半陶」推進計 画	佐賀県西松浦郡有田町の全域	町内への移住を促進するために、移住希望者の受け入れ体制を強化する。移住希望者が生活体験ができるお試し住宅を整備し、作陶活動に関心が高いセミリタイア層を主な対象として、伝統工芸士による技術 継承消極を実施する。また、農業分野での快夢空元走推進し、新規 教農者の増加を図る。併せて、空き寄等の既存のストックを活用した 環境整備により、芸術分野の人材が登用される企業の影響した。 このような事業を官民連携により取り組み、移住者と学生を対象とした支援事業を行うソーシャルビジネスの確立を目指す。	地方創生推進交付金	第40回(2) H28.12.13	H30. 8. 31	https://www.c hisou.gc.jp/t iki/tilikisai sei/dai49nint ei/plan/yl16. pdf			R3. 3. 31
佐賀県	佐賀県西松浦郡有田町	子育で世代と高齢者の活躍 推進プロジェクト	佐賀県西松浦郡有田町の全域	高齢者と子育で世代が集い交流し、地域福祉・子育で支援の核となる 機点を整備する。子育でエリアでは親子の交流や相談・教室を実施 アの裁別支援傷に向けた起業セミナーや地元企業とのマッチング等 の就労支援を行う。 護予防教室の開催、介護予防・子育で支援サポーターの育成を行い地域社会の活躍の場を提供、併設するカフェに対しては子育で親子や一人暮らしの高齢者の孤食の解消と多世代が集う 場として法子育で親子や一人暮らしの高齢者の孤食の解消と多世代が集う 場として法門する。このような事業を官民協働で取り組み、子育で世代と高齢者が活躍する環境を整備する。	地方創生推進交付金	第49回 H30. 8. 31	H31. 3. 29	https://www.c hisou.gc.jp/t iki/tilikisai sei/dai51nint ei/plan/y516. pdf			R3. 3. 31
佐賀県	佐賀県西松浦郡有田町	有田町まち・ひと・しごと 創生推進計画	佐賀県西松浦郡有田町の全域	本町の人口は1985年の23、798人をピークに、20、148人(2015年国勢調査)まで減少を続けている。出生数の減少や、本町の基幹産業である駒磁器産業の衰退に伴い、雇用の機会が減少したことで、若者が町外へ満出することが主な原因である。 表い性代が希望をもって結婚・出産・子育でできる環境をつくり自然増につなげる。また、商工業の最関などにより、安心して働ける、軽力ある雇用を創出するとともに、移住の促進などにより、住みたいまち及びひとがつながる地域づくりを通して、社会滅に歯止めをかける。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第56回 R2. 7. 3	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tilikisai sei/dai56nint ei/plan/a133. pdf			R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県杵島郡大町町	杵島郡太町町まち・ひと・ しごと創生推進計画	佐賀県杵島郡大町町の全域	総人口が減少し、高齢化が進んでいるため、移住・定住の促進に力を 入れる取り組みとして、商業環境の改善、子育で世帯への支援、空き 実対策を進めていくとともに、雇用の場の確保や住宅政策の推進等環 境づくりの取り組みを進める。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第58回 R2.11.6	R5. 8. 17	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai68nint ei/plan/y130. pdf			2023年6月に 申請計した地域 再生計画域 更更の認定の日
佐賀県	佐賀県杵島郡大町町	第2期大町町まち・ひと・ しごと創生推進計画	佐賀県杵島郡大町町の全域	総人口が減少し、高齢化が進んでいるため、移住・定住の促進に力を 入れる取り組みとして、商業環境の改善、子育で世帯への支援、空き 家対策を進めていくとともに、雇用の場の確保や住宅政策の推進等環 境づくりの取り組みを進める。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事 素に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第68回 R5. 8. 18	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tiikisai sei/dai68nint ei/plan/z036. pdf			R7. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更変認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	江北町	水と緑の快通環境のまちづくり計画	佐賀県杵島郡江北町の全域	本町は自然と歴史、社会的特性を生かした個性豊かな地域づくりを図ることを目的として、まちの将来像『人とみどりが輝くふれあい交流拠点の町 江北』を提唱、人住民と行政が一体となった新しいまうづくりに通進している。しかし、近年では水質汚染ほよる農業への影響境態を含むれており、安定的な農業装置に向けた環境整備と映画な住環境整備を映画などの大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の	汚水処理施設整備交付金	第01回(1) H17. 6. 17	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/kouzou2/ kouhyou/05061 7/dai1/334tok e.pdf			H21. 3. 31
佐賀県	江北町	水と緑の快適環境のまちづくり計画	佐賀県杵島郡江北町の全域	江北町では、生活環境の改善及び公共用水域の水質汚濁の防止を図るため、平成7年度より公共下水道の整備を進めている。平成17年度から平成20年度、4ヶ年計画で地域再生計画「水と線の快適環境のまちづく引計画」で公共下水道及び浄化槽(個人型)の整備を行った。平成19年に「佐賀県下水道等整備構想」の見面しを行い、公共下水道の面拡大の変更認可の承認を得、浄化槽については、浄化権「市町型」で整備し、公共下水道及び浄化槽の整備を促進し下水道の普及を図り、環境保全及び住民生活向上を目指す。	汚水処理施設整備交付金	第12回 H21. 3. 27	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai12nint ei/090327/pla n/28a.pdf			H26. 3. 31
佐賀県	佐賀県杵島郡江北町	企業版 ふるさと納税を活用 した江北町まち・ひと・し ごと創生推進計画	佐賀県杵島郡江北町の全域	近年の宅地開発に伴って市街地形成が進んだ一方、周辺部では、進学や就職をきっかけとした生産年齢人口の社会滅に加え、未婚化や晩婚化による合計特殊出生率の低下を要因とした自然滅が進行しており、都市化と過程化が同時進行してきた。しかし、中心市街地における未開発地の減少とともに今後は社会減が進むと予測する。この課題を解決するため、地域資源や民間方事を活かしながら、江北南まち、ひと・しこと地方創生総合戦略に定める基本目標に沿った事業を複合的に実施し、人口減少の抑制と地域コミュニティの活性化を目指す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	第58回 R2. 11. 6	R3. 8. 19	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tilisai sei/dai61nint ei/plan/y025. pdf			2021年6月に 申請した地域 再生計画の 更の認定の日
佐賀県	佐賀県杵島郡江北町	江北町 駅を中核としたまちの賑わい推進計画	佐賀県杵島郡江北町の全域	近年、宅地開発により市街地形成が進んだ一方、周辺地域では進学や 就職による生産年齢人口の社会域に加え、未婚化や晩婚化による合計 特殊出生率の低下を要因とした自然減が進行し、都市化と過疎化が同 時進行してきた。しかし、中心市街地における末開発地の減少ととも に今後社会減が進むと予測する。この課題解決のため、地域資源や民 間志力等を予かし、江北南事な・ひと・しごとか方別生役会報路に定 かる基本目標に沿った事業を複合的に実施し、人口減少の抑制と中心 市街地と周辺地域が連帯した一体的な活性化を目指す。	地方創生拠点整備交付金	第59回 R3. 3. 30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai59nint ei/plan/a605. pdf			R8. 3. 31
佐賀県	佐賀県杵島郡江北町	企業版ふるさと納税を活用 した第2期江北町まち・ひ と・しごと創生推進計画	佐賀県杵島郡江北町の全域	将来の町を担う子どもたちが実り、ふるさと江北への愛着と誇りを醸成するために、学校・家庭・地域が一体となって人を育てるための取組みを進めていく。また、少不高齢により、コミュニティの維持は国産になっていくことが予想されるため、地区間の連携を図り、今後は域外の人材が地域づくり担し手となることも考えられることから、新しい時代に即したコミュニティの活性化に取組む。新しい時代にしたけて、豊かな自然や都市機能、産業・生産基盤など各地域の特性を活かし、それぞれの地域や町が輝き続ける新田園都市の町を目指す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第61回 R3. 8. 20	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai61nint ei/plan/a083. pdf			R7. 3. 31
佐賀県	白石町	ゆとりある快適な住みよい まちづくり計画	佐賀県杵島郡白石町の全域	白石町は、平成17年1月1日に白石町、福富町、有明町の三町が合併し、新「白石町」として誕生した。当町では、近年の生活水準の向上と産業活動の発展に伴い、家庭及び産業排水による水質汚濁が進行し、住人よい生活環境が失われつつある。このような状況下で、住民が侵滅で安心して暮らなも活環境を割出するため、公共下水道。農業排態設、浄化槽の汚水処理施設整備が来められている。このため、汚水処理施設整備受付金を活用し、農業排施設及び浄化槽整備事業を一体的に進め、公共用水域の水質改善を図り、ゆとりある快適な住みよいまちづく	汚水処理施設整備交付金	第02回 H17. 11. 22	H19. 3. 30	-			H22. 3. 31

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定 日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	経微な変更の適用日 (経微な変更の適用 日以降、を変更を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	白石町	人と大地がうるおい輝く豊 穣のまちづくり計画	佐賀県杵島郡白石町の全域	白石町は、「地域の一体化」と「地域全体の発展」という新たな視点からまちづくりを推進していくことが重要と考え、『人と大地がうるおい解ぐ豊穣のまち』を基本理念とし、新しいまちの将来像のひとつである「ゆとりある快適な住みよいまちづくり」を目指すため、下水道整備を促進することにより、生活環境の改善や公共用水域の改善を図る。	汚水処理施設整備交付金	第15回 H22. 3. 23	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tiikisai sei/dai15nint ei/plan/167a. pdf			H27. 3. 31
佐賀県	白石町	活気と魅力ある快適な住み よいまちづくり計画	佐賀県杵島郡白石町 <i>の</i> 全域	自石町は、佐賀県の南西部に位置し、西に杵島山系、北に六角川、南に塩田川、南東部に有明高旧恵まれた農・漁業が基幹産業のまちた ある。近年の生活水準の同上と産業活動の発展で持つ家庭排水や産業 様水が、集後保護の悪化や無特物の生育障害のみならず、町の最齢 へも影響をおよぼしている。このため、特定環境全公共下水道及び ・人を開催した。 ・人を発展している。このため、特定環境を全公共下水道及び ・大化槽(個人設置型)の整金化産することにより、生活環境の収 や公共用水域の水質改善を図り、活気と魅力ある快適な住みよいまち づくりを目指す。	汚水処理施設整備交付金	第31回 H27. 3. 27	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tiikisai sei/dai31nint ei/plan/a133. pdf			R2. 3. 31
佐賀県	白石町	自然環境と共生する住みよいまちづくり計画	佐賀県杵島郡白石町の全域	特定環境保全公共下水道及び農業集落排水並びに浄化槽を一体的に連携して整備することで汚水処理の未書及解消を促進し、生活環境の改善並びに農産物の品質向上と生産方向上を図るとともに、定住促進事業や農産物のブランド化等のソフト事業を講じることにより、定住の促進並びに農業の振興を図る。	地方創生汚水処理施設整備推進交付 金	第55回(1) R2.3.30	-	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tilikisa sei/dai5501ni ntei/plan/a71 6.pdf	【軽微変更】 R6. 4. 1	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/2024keibi 05/plan/k32.p df	R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県杵島郡白石町	白石町まち・ひと・しごと 創生推進計画	佐賀県杵島郡白石町の全域	白石町人口ビジョンにおける人口の将来展望等を踏まえ、急速な少子 高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに 住みよい環境を確保して将来にわたって活力ある地域社会を維持して いく施策を、白石町まち、ひと・しごと動生総令戦略として策定し、 その実行により人口減少問題に取り組んでいく。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第58回 R2.11.6	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tilkisai sei/dai58nint ei/plan/a212. pdf			R7. 3. 31
佐賀県	佐賀県藤津郡太良町	「多良岳200年の森」活性化施設整備事業	佐賀県藤津郡太良町の全域	本町では豊かな自然環境のもと、林業を基幹産業としてきたが、木材価格が低迷し、林業をとりま、環境が悪化している。また、旧長崎街道等の歴史資源が懸念される。この状況から脱却するために、観光資源は経済の衰退が懸念される。この状況から脱却するために、観光資源としての「多良岳200年の森」を整備するとともに、森林体験希望等を呼び込むめに向内外森」を整備するとともに、森林体験希望等を呼び込むからに向内外森」を表情が表し、本町への来訪者数及び観光入込客数増加による交流人口の拡大を図り、地域経済の活性化につなげる。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業(関連する寄附を行った法人に対する特例	第48回 H30. 7. 6	-	https://www.c hisou.go.jp/t ikk/tiikisai sei/dai48nint ei/plan/a019. pdf			R3. 3. 31
佐賀県	佐賀県藤津郡太良町	太良町まち・ひと・しごと 創生推進計画	佐賀県藤津郡太良町の全域	人口減少や少子高齢化による地域活力低下等の課題の解決に向け、特にしごと・雇用、人口減少抑制、まちづくりに関して戦略的に施策の展開を図ることで、人口減少と地域法力低下を克服し、将来にわたって活力ある太良町を維持することを目指すため、次の項目を本計画における基本目標として掲げ、目標速成に向け取り組みを進める。・基本目標1 安定した雇用の流れをつくる・基本目標2 新しい人の流れをつくる・基本目標3 結婚・出産・子育での希望をかなえる・基本目標4 人が集い、安心して暮らすことができるまちをつくる	まち・ひと・しごと創生寄附活用事 業に関連する寄附を行った法人に対 する特例	第56回 R2. 7. 3	-	https://www.c hisou.go.jp/t iki/tiikisai sei/dai56nint ei/plan/a134. pdf			R6. 3. 31

※ 当初物会計画すたけ直近の変面物会計画の為規載!	ていまオ	過去の変面関係についてけお問い合わせください

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日 直近の変更認定 日	当初認定計画す たは直近の変更 認定計画のURL を微な変更の適用 (軽微な変更の適用 に対策な変更の適用 には直近の変更 には直近の変更 でったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県	~社会増加県へ~子育てし 大県"さが"×DI人材育 成・地元循環モデル構築ブ ロジェクト	佐賀県の全域	人口の社会減少県から社会増加県となることを目指し、子育で環境の充実により、移住・UIIターンによる人材還流を図ることに加えて、本県独自の教育 フグラムを開発、新たな価値を創造する学びを提供することで、佐賀から産業を変革するDI人材を創出し、「佐賀の著者が住賀で活躍」する、デジタルイノベーション人材の地元循環モデルの構築を図っていく。	地方創生推進タイプ	第70回(1) R6.3.28	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tikisai sei/dai7Onint ei/plan/a0407 .pdf		R9. 3. 31
佐賀県	佐賀県	文化芸術に新たな息吹を吹 き込む佐賀さいこうプロ ジェクト	佐賀県の全域	歴史的、文化的な地域資源や文化芸術が根付くまちの魅力は、移住者 や観光客を引き付ける大きなポイントであり、これらを磨き上げるこ とで、その素晴らしさを展民のなならずなく全国に発信し、まちづく りの根本となる故郷への誇りや愛着、郷土愛を育むとともに、文化芸 術を通じて変流人口が拡大を図り、観光消費を回復させ、地域経済の 振興・発展につなげていく。	地方創生推進タイプ	第70回(1) R6. 3. 28	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tikisai sei/dai7Onint ei/plan/a0408 .pdf		R9. 3. 31
佐賀県	佐賀県	吉野ヶ里をアウトドアの聖地へ〜官民連携による新たな自然体験、交流拠点施設を負債 【吉野ヶ里歴史公園】	佐賀県の全域	日本最大級の弥生時代の集落遺跡である吉野ヶ里歴史公園において、公園の価値をさらに高め、人や物の交流を拡大させ、新しい人の流れを作るため、日本を代表するアウトドアナーカーである株式会社スノービークとの官民連携により、歴史と自然と人をつなぐ交流風影を整備する。併せて民間投資による高地施設等を整備、使いている大学の歴史を見るだけでなく実際に体感、触れながらキャンプができる唯一無二の公園として本県の魅力を発信する。	地方創生拠点整備タイプ	第70回(1) R6. 3. 28	https://www.c hisou.go.jp/t liki/tlikisai sei/dai70nint ei/plan/a0409 .pdf		R11. 3. 31
佐賀県	佐賀県及び佐賀県三養基郡基山町	基山町の観光資源等をより 有効活用するための交通 ネットワーク整備事業	佐賀県三養基郡基山町の全域	町道・林道の一体的な整備により、町内に点在する観光資源をつなぎ、移動利便性を向上させることで来指者等の町内滞在時間を延長させ、観光振順を図るとともに、整備された林道により伐明を迎ったた森林資源の単位・運搬を効率的に行うことが乗って乗って乗った。より町民及び未宿等の活動量が増加することから、まちの活力拡大につながり、計乱、滞在する価値がある用」としての魅りれる。また森林資源の有効活用や森林の公益的機能の維持向上が図られ、もって林道周辺の集落孤立化の解消も図られる。	地方創生道整備推進交付金	第70回(1) R6. 3. 28	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tikisai sei/dai70nint ei/plan/a0410 .pdf		R11. 3. 31
佐賀県	佐賀県唐津市	新唐津曳山展示場を核とする地方創生拠点整備プロジェクト〜唐津PRIDE時れるふるさと唐津を未来へ〜	佐賀県唐津市の全域	本計画は、唐津を代表する秋祭り「唐津くんち」の「曳山」を核とした観光文化の拠点施設として、新唐津市民会館(仮称)との合築による新唐津専山展示場(仮称)の整備を進めるものであり、施設の影信により本市の勢力である地域資源や地域力にさらなる原金ととで、「交張人口が拡大」及び「若生際を中心とする市民の郷土堂の館成」を回り、喫緊の課題となっている人口減少に歯止めをかけつつ、市民が生涯心豊かで健康な人生を送ることができる充実した持続可能な社会の構築を目指す。	地方創生拠点整備タイプ	第71回(1) R6. 8. 16	https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tikisai sei/dai71nint ei/plan/a055. pdf	-	R11. 3. 31
佐賀県	佐賀県鹿島市	鹿島市シビックプライド醸 成計画	佐賀県鹿島市の全域	人口減少に歯止めをかけるため、シビックブライドの離成に取り組み、若年層の地元定着・UIJターンを推進するとともに、関係人口の拡大、販売ファン獲得に取り組む。これまで環境分野で連携してきたSDG。推進バートナー企業等と市民が協働で、地元への愛着を育むプロジェクトや新規ビジネスモデルの出等に取り組み、移住・定住・企業誘致分野において「選ばれるまち」を目指す。	地方創生推進タイプ	第71回(1) R6.8.16	https://www.c hisou.go.jp/t jiki/tikisai sei/dai71nint ei/plan/a056. pdf	-	R9. 3. 31

※当初認定計画または直近の変更認定計画のみ掲載しています。過去の変更履歴についてはお問い合わせください。

都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要	支援措置の名称	当初認定回及び認 定日	直近の変更認定 日	当初認定計画ま たは直近の変更 認定計画のURL	軽微な変更の適用日 (軽微な変更の適用 日以降、変更認定を 行ったものを除 く。)	軽微な変更報告 後のURL	計画の 終了年月日 (和暦)
佐賀県	佐賀県鹿島市、佐賀県太良町	鹿島・太良広域連携SDGs推 進計画	佐賀県鹿島市、佐賀県太良町の全域	人口減少や気候危機の影響を受け、産業自体が衰退の傾向がある本区 域において、継続的に今の産業構造を保ちながら連携して課題を解決 し、域内の自律的所領理をつくる社組みが必要である。様々な主体が 協力し合い、豊かな自然資源を持続可能な形で活用することで、経 済・社会への好循理を生み出し、自然環境を維持・回復していくロー カルSDGsを実現する。	地方創生推進タイプ	第70回(1) R6.3.28		https://www.c hisou.go.jp/t iiki/tiikisai sei/dai70nint ei/plan/a0411 .pdf			R9. 3. 31